MPo2携帶電話

取扱説明書

Punkt.



安全について 6

- MPo2を安全に使用する 6
- 安全な処分についての情報

緊急通報 8

- 緊急通報について 8
- 緊急通報の電話をかける

最初のステップ 9

- このマニュアルの使い方 9
- 初めてMPo2を使用する 0

コントロールと主要コンポーネント 10

- MPo2の付属品 10
- キーパッド 11
- MPo2のオペレーティング システム
- [Home] 画面 12
- [Main] メニュー 12
- [Status] メニュー 13
- [Options] メニュー 13
- 14 スクロール
- 14 強調表示

- 選択 14
- Notifications (通知) 15

ネットワークとSIM情報 16

- ネットワークの互換性 16
- SIM情報 16
- SIMカードの挿入 16
- SIMの電話番号を表示する 16
- SIMのPIN 16

バッテリーの充電 17

- ケーブルの互換性 17
- 付属の充電器を使う 17
- コンピュータから充電する 17
- 別の充電器を使う 17
- トラブルシューティング 17
- バッテリーの残量を節約する

オンとオフの切り換え 18

- 電源を入れる 18
- 初めて電源を入れる 18
- 電源をオフにする 18

第2部

- 20 セキュリティ1
- 20 キーパッドロック機能について
- 20 キーパッドのロックとロック解除

- キーパッドを自動的にロックするように設 定する
- パスコード保護
- SIM OPIN 20
- BlackBerry Secure 21

22 ネットワーク接続

- シグナルの強度 22
- モバイルネットワークプロバイダの設定 22

Sounds 23

- 着信音の選択 23
- メッセージ着信音の選択 23
- 電話の音量 23
- マナーモード 23
- 振動通知機能 23
- スタートアップ/シャットダウンのサウン 23 K

日付・時刻 24

- 自動または手動設定 24
- 日付の手動設定 24
- 時刻の手動設定 24
- 12時間形式又は24時間形式を選択する
- 代替タイムゾーン 24

言語の選択 25

- オペレーティングシステムの言語 25
- 25 入力言語

26 MPo2をリセットする

- 強制再起動 26 すべてのContacts(連絡先)を削除する 26 すべてを削除する 26
- リセット後 26

電話機についての情報 27

- 技術情報 27
- アクティビティログと保存件数 27
- データ使用量 27

Bluetooth 28

- Bluetoothについて 28
- Bluetoothのオン/オフ 28
- 他の機器とペアリングする 28
- 可視性 28
- 装置名 28

ショートカット 29

- ショートカットの紹介 29
- ショートカットの作成 29
- リンクできる機能とアクション 29
- ショートカットの利用 29
- ショートカットを削除する 29

テキストを入力するI 30

- T9システム 30
- キーパッドの記憶 30





テキストを入力する II

- テキスト入力モード 31
- 入力言語 31
- 大文字の使用 31

テキストを入力するIII 32

予測テキストを使用する 32 マルチタップテキスト入力の使用 32

テキストを入力する IV 33

- 数字を入力する 33
- スペースを入れる 33
- その他の文字を入力する 33
- 表意文字を入力する 33
- テキストを削除する 33

Contacts I 34

- Contactsディレクトリについて 34
- Contactを追加する 34
- Contactsの表示 34
- 電話番号をContactに追加/修正する 35
- Contactを削除する 35
- MPo2の電話番号を表示する 35

Contacts II 36

- スピードダイヤルの数字 36 MPo2のメモリとSIMカード間でContactsを
- 36 コピーまたは転送する
- 36 Contact情報を他のデバイスと共有する

Contacts III 37

- Contactsのバックアップ 37
- MPo2でContactsの.vcfファイルを作成する 37
- Contactsの.vcfファイルをコンピューターに 37 コピーする
- Contactsの.vcfファイルをコンピュータから 37 MPo2にコピーする

通話I 38

- 電話のかけ方 38
- スピードダイヤルの数字 38
- 電話を受信する 39
- 電話機ベースの自動サービスの使用 39
- 通話を終了する 39
- 同時に2件の通話を行う 39
- 通話の保留 39

通話II 40

- ボイスメール 40
- かかってくる電話を転送する 40
- 通話履歴 41

通話 III 42

- 通話の音量 42
- ハンズフリースピーカーの使用 42
- マイクをミュートする 42
- 外部オーディオ機器(イヤホンや車内用シ 42 ステムなど)の使用
- 通話を保留にする 42
- 電話をかける際に、発信番号を表示/非表 示にする

第3部

- 時計機能 44
- Alarm 44
- World Clock 44
- Timer 45
- Stopwatch 45
- Calendar 46
- Calculator 47
- オペレーティングシステム 48 を更新する
- インターネットアクセスを 49 提供する
- Notes (メモ) 50
- Notes (メモ) について 50
- Noteを作成する 50
- Reminderを追加する 50
- Noteを表示する 50
- Noteを変更する 50
- Noteを削除する 50

テキストメッセージ (SMS) I 51

- MPo2からテキストメッセージを送信する 51
- メッセージを作成して送信する 51
- 受信メッセー 51
- メッセージスレッド 51
- メッセージに返信する 52
- メッセージを転送する 52
- メッセージを削除する 52
 - メッセージテンプレートを使用する
- 52 テキストメッセージの内容を使用する 53
- バックアップの代わりになるもの 53

第4部

- 付録1 56
- 法的規制についての情報 56
- 付録2 57
- 商標 57







_ バージョン

すべての情報とイラストは参考用であり、 個々のユニットは異なる場合があります。

1.0

_ 改訂日 2019年7月

_ 改訂内容 初版







安全について MPo2を安全に使用する

電波干渉に注意してください

MPo2は、他の電子機器を妨害する可能性 のある無線信号を発します。他の電子機器 からの干渉が、MPo2の機能に影響を及ぼ す可能性があります。

次のような状況・環境ではMPo2を

使用しないでください。

規制対象になっている区域 携帯電話の使用が許可されていない場所や、 電波干渉や危険を引き起こす可能性がある 場所に立ち入る前に、MPo2の電源を切っ てください。

医療機器、補聴器

MPo2は、ペースメーカーや補聴器などの 医療機器に近づけないでください。故障が 起き、深刻な被害や死亡の原因となる恐れ があります。

揮発性物質

ガソリンポンプの近くなど、爆発の危険が ある環境では、MPo2を使用しないでくだ さい。火花が爆発や火災の原因となり、怪 我や死亡の原因となる恐れがあります。

MPo2を使用す る前に、以下 の安全情報を よく読んでく ださい。

道路上での安全

運転中の携帯電話の使用に関する現地の法 律をすべて遵守してください。適切なハン ズフリー機器と組み合わせて合法的に使用 する場合を除き、運転中は電話を使用しな いでください。

気が散らないようにご注意ください。

ヘッドフォンを使用すると外部の音が聞こ えにくくなり、周囲の状況に気付かず、危 険が及ぶ恐れがあります。

▲ 聴覚障害の防止

大音量を聞くと、永久的に聴力が損なわれ る可能性があります。ハンズフリーモード では、デバイスを耳に近づけすぎないでく ださい。ヘッドフォンなどを使用している 場合は、音量を大きく設定すると聴力が損 なわれる恐れがあるためご注意ください。

お子様の手の届かないところに置い てください。

MPo2は小さいお子様の手の届かない所に 保管してください。デバイスと付属品は玩 具ではなく、小さな部品が入っています。

MPo2を清潔で乾燥した状態に保つ

ほこりや汚れのある場所では使用せず、濡 らさず、湿気のある場所で使用/保管しな いでください。MPo2は防滴構造ですが、 防水構造ではありません。常に、あらゆる 湿気から保護してください。寒い場所から 暖かい場所へ移動する場合は、結露を防ぐ ためにまずビニール袋に入れるか、少なく ともポケットに入れておいてください。

寒暖対策

MPo2や充電器を火気やその他の熱源にさ らさないでください。爆発、火災またはそ の他の危険が生じる恐れがあります。













安全について

極端な温度(0℃以下または40℃以上)は 避けてください。極端な温度にさらすと、 一時的にデバイスが作動しなくなったり、 永久的な損傷を引き起こす恐れがあります。 最適な性能とバッテリー寿命を保つために、 MPo2は15℃と25℃の間の温度で保管してく ださい。

充電器の安全な使用

充電器は屋内のみで使用してください。完 全に互換性があることが確認されている認 可充電器およびアクセサリのみを使用して ください。損傷した充電器やその他の付属 品は使用しないでください。充電器を使用 していないとき、特に付近で雷が発生する 可能性がある場合は、充電器のプラグを抜 いてください。充電器は、所定の目的にの み使用し、プラグを抜くときは、必ずプラ グを掴んで引っ張ってください(ケーブル 自体を引っ張らないでください)。

MPo2が破損している場合は注意し て扱ってください。

MPo2が破損した場合は、使用を中止して ビニール袋に入れ、バッテリーの液漏れを 防止してください。MPo2のスクリーンは ガラス製ですので、衝撃を与えないようご 注意ください。破損した場合は、破損した ガラスに触れたり、取り外したりしないで ください。使用を中止し、認定技術者にス クリーンの交換を依頼してください。

専門家にお任せください。

MPo2は開封・解体しないでください。バッ テリーはユーザーが交換することはできず、 損傷すると危険が生じます。バッテリーの 液体が皮膚に付いたり目に入ったりした場 合は、至急医師の診察を受けてください。 MPo2が故障した場合、またはバッテリー を交換する必要がある場合は、最寄りの Punkt.取扱店またはPunkt.に直接お問い合 わせください。

安全な処分についての情報



ゴミ箱に印がついた記号は、製品(付属 のバッテリーを含む)を家庭ゴミと分別し て処分する必要があることを示しています。 電子機器と梱包材は分別してください。 バッテリーを取り外さないでください。 MPo2は、分別されていない一般廃棄物 として処分しないでください。製品が 不要になったら、リサイクルするため に適切な回収場所にお持ちください。 詳しくは、地方自治体に問い合わせる か、電話専門のリサイクルサービスを ご利用ください。







緊急通報について

特に危険な活動をしているときやモバイル ネットワークの通信範囲が制限されている 場所では、緊急通信のためにMPo2に頼ら ないでください。どのデバイスでも障害が 発生する可能性があり、ネットワーク接続 は保証できません。

緊急通報用の電話番号は地域によって異な ります。特に旅行時には、緊急通報用の電 話番号を確認してください。ほとんどの緊 急電話番号は、キーパッドがロックされて べての緊急電話番号に対応しているとは限 りません。

緊急電話番号への通話は、SIMカードが装 着されていない場合、プリペイドのSIM カードに残高がない場合などでも通常可能 ですが、地域によっては例外もありま す。

緊急通報の電話をかける

- キーパッドがロックされていない場合

- [Home] 画面が表示されるまで、
 のキー を繰り返し押します。
- 現在地で使用される緊急電話番号を入 力します。
- キーを押します。
 - キーパッドがロックされている場合
 - オン/オフボタンを押します。
- いるときも通話することができますが、す . 現在地で使用される緊急電話番号を入 力します。
- 緊急電話番号への電話のかけ方について詳 しくは、20ページを参照してください。



最初のステップ

このマニュアルの使い方

MPo2は比較的簡単に使える電話機です。 しかし、スマートフォンとは大きく異なり、

「ヘルプ」機能はありません。また、機能 の多くは簡単に想定ないため、体系的にそ の機能について学んでおく必要があります このマニュアルは、記述されている順にし たがい、包括的に、最初から最後まで順を 追って読んでいただくように構成されてい ます。参照用のマニュアルというよりも、 取扱説明書であると考えてください。後続 するセクションは、前のセクションの内容 (特にセクション1の内容)をご理解いた だいていることが前提となっています。

取扱説明書をお読みいただくことにより、 ユーザーは電話機全体がどのように機能す るのかを正確に知ることができます。この 点で、スマートフォンのオペレーティング システムやアプリの複雑な構成とは大きく 異なっています。

臨時の設定を入力して「仮実行」し、すべ ての機能(ご使用になる可能性が低いと考 えられる機能も含む)を完全に理解できる まで電話機を試してみて、最後に全面的に リセットするのがこのマニュアルの最善の 使用方法です。

トラブルシューティングのヒントはPunkt. ウェブサイトに記載されています。さらに ご不明な点がある場合は、Punkt.のカスタ マーケアチームが喜んでお手伝いします。

初めてMPo2を使用する

MPo2を初めて使用する前に、次の手順を 実行する必要があります。

· SIMカードを挿入します。

バッテリーを完全に充電します。

- · MPo2の電源を入れます。
- 自動的に表示される起動プロセスに従 います。

MPo2には、製造時に画面に保護フィルム が貼ってあります。小売業者の返品方針に 従うため、返品しないことを決めるまでは この保護フィルムは剥がさないでください。





メインスピーカー!

MPo2の付属品:

- USB充電器
- USB-AからUSB-Cのケーブル
- SIM取り出しツール •
- USB-Cイヤフォン •
- 製品付属文書:スタートアップガ • イド、保証情報・製品情報



10

キーパッド

\bigcirc Call

- 連絡先を強調表示した状態また は番号を入力した状態:電話を 発信
- 着信:電話を受ける
- [Home] 画面:通話履歴を表示

le Back

- 前の画面に戻る
- テキスト入力中:1文字削除(長) 押し: すべて削除)

 End

- 着信:電話を受信拒否する
- 通話中:通話終了 •
- オペレーティングシステムの他 の領域:アクティビティを終了 して [Home] 画面に直接戻る
- [Home] 画面、長押し:電話を切 6

 \bigcirc Up

- メニューまたはオプションの範 囲内:上方向にスクロールする (長押し:高速スクロール)
- テキスト内:カーソルを左に移 動(長押し:高速移動)
- 数値を上げる •
- [Home] 画面:ステータス・メ ニューを開く

• Punkt.

- 画面のロックを解除
- 強調表示されたオプションまた はメニュー項目を選択/開く
- [Home] 画面: [Main] メニュー にアクセスする
- メッセージスレッド内:新しい メッセージを作成する

\bigcirc Down

- メニューまたはオプションの範 囲内:下方向にスクロールする (長押し:高速スクロール)
- テキスト内:カーソルを右に移 動(長押し:高速移動)
- 数値を下げる
- [Home] 画面: Notification (通知) リストを開く

Contacts

- [Home] 画面:連絡先を開く
- [Home] 画面、長押し:新しい 連絡先を追加する
- 『Text messages (テキストメッ
 セージ)
 - [Home] 画面:メッセージ・メ ニューを開く
 - [Home] 画面、長押し:新しい SMSメッセージを作成する
 - 連絡先または電話番号を強調表 示した状態:その受信者宛ての 新しいSMSメッセージを作成す 3

①数字キー(1-9)

- 数字または文字を入力する
- [Home] 画面、長押し: ボイス • メールに電話する (1) またはシ ヨートカットを有効にする(2-9)

(*) Star

- テキスト入力中:記号リストを 表示する
- 電話番号を入力中:*記号を挿 入する

0 Zero

- スペースを挿入するかゼロを入 力する
- 連絡先に電話番号を入力すると きの長押し:+記号を挿入する

Hash ¹

- テキスト入力中:入力モードと 大文字を変更する
- テキスト入力中:長押し:入力 言語を選択する
- 電話番号を入力中:*記号を挿 入する

1別名ポンド、ポンド記号、数字、数字記号、ハッ チ、クロスハッチ、オクトソープ、(ガーデン) フェンス、クランチ、メッシュ、ヘックス、フ ラッシュ、グリッド、ピッグペン、ティックタッ クトー、スクラッチ(マーク)、(ガーデン) ゲート、ハック、ウーフ、レイク、ノンイコー ル、またはパンチマークと呼ばれる場合もありま す。





MPo2のオペレーティング システム

MPo2のオペレーティ ングシステムは、 タッチスクリーンの 代わりに、通話とテ キストメッセージン グ用の専用キーを備 えたテキストベース のインターフェース を使用しています。 このページでは、こ のマニュアルの残り の部分で繰り返し参 照される重要なメ ニューと操作につい て説明します。

12:15 Mon 17 Sep 4 notifications

MPo2のミニマリストスタイルの [Home] 画 面には、常に現在の時刻、日付、および曜 日が表示されます。また、バッテリーが充 電中であるか、充電レベルが10%未満であ るか、ネットワーク信号が弱いか、未読の 通知があるかどうか(アラーム設定、不在 着信など)など、電話機に関する非常に限 られた優先度の高い情報も提供されます。

Calendar Clock Notes Calculator Call history

[Home] 画面

OSの他の領域から[Home] 画面に戻るには、 Endキーを押してください(またはBack キーを繰り返し押す)。

この取扱説明書に記載されているすべての 操作は、特に記載のない限り、[Home] 画 面から起動する際の操作です。[Home] 画 面が表示されている間に

・キーを押すと [Main] メニューが表示され、MPo2の2次機 能にアクセスできます。

[Main] メニュー

MPo2の [Home] 画面で • キーを押すと開 きます。

MPo2の機能の一部にアクセスしたり、 [Settings] メニューを開くときに使用しま す。





MPo2のオペレーティング システム

Tethering is On Turn Off

Connected devices ① Wi-Fi password Network name



[Status] メニュー

- [Status] メニューは、 [Home] 画面のUp キーを押して開き、以下の機能/情報にす ばやくアクセスできます。 • USB接続(パソコンに接続していると きのみ表示) テザリング ネットワーク ・ バッテリー · マナーモード フライトモード
- [Status] メニューをスクロールすると、特 定のステータス情報が表示されたり、オン /オフを切り替えるオプションが表示され ます。オン/オフを切り替えたり、詳細情 報にアクセスするには、・キーを押します。 Tethering、NetworkまたはBluetoothが強調 表示されているときに・キーを長押しする と、これらの機能のさまざまな側面にアク セスできます。

• Bluetooth

[Options] メニュー

オペレーティングシステムのさまざまな要 素には、いくつかの特定のコマンドを含む ショートメニューがあります。たとえば、 テキストメッセージを作成するときは、 $[Options] \times = = = [C [Send], [Save as draft]$ などの操作が表示されます。

[Options] メニューの上部は、画面の左下隅 に表示されます。Downキーを押してアク セスし(時には繰り返し押す必要あり。次 のセクションを参照)、Upキーを押して終 了します。









NELVVUIK Bluetooth Wi-Fi

Tethering

Data usage Aeroplane mode Other options

スクロール

標準的な操作で、UpキーとDownキーを使 用して行われます。ただし、縦方向の上 下にスクロールを続行する前に、テキス トを水平方向にスクロールする必要があ りますのでご注意ください。

UpキーまたはDownキーを長押しするとス クロールが加速します。上記のようにテ キストを移動したり、[Main] メニューの 下部にある [Settings] にアクセスする場合 に特に便利です。

強調表示

オペレーティングシステムの項目(メ ニュー項目やテキストメッセージなど)が 強調表示されている場合は、それが何らか の形式でマークされていることを意味しま す。スクロールして実行できます。

選択

コンピュータのマウスポインタをアイテ ムに移動してクリックするのと同様に、 2つの段階を踏んで実行します。MPo2で 何かを選択するには、まずそれを強調表 示してから・キーを押します。

項目を選択すると、通常、コマンドを入 力したり、別のメニューに移動したり、 追加情報を表示したり、機能にアクセス したりできます。











12:15 2 missed calls

1 new message

Dec 20

Buy milk Alarm at 6:35

Notifications (通知)

[Notifications] にアクセスするには、Down キーを押します。各Notificationは、その 項目にスクロールし、強調表示されてい るときに () キーを押すと開きます。 Notificationの種類によっては、この操作 でオプションのリストが表示されます。



ネットワークとSIM情報

ネットワークの互換性

MPo2は4バンドの電話機です。 2G、3G、4G (LTE) で作動し、 VoLTEに対応しています。

SIM情報

MPo2は、nano-SIM (4FF) カード を使用します。

I Mano ✓ Standard \times

SIMの電話番号を表示する

SIMにリンクされている電話番号 を表示する方法については、16 ページを参照してください。

SIM *O*PIN

SIMのPINパスコード保護を有効 にするには、16ページを参照して ください。

SIMカードの挿入

注意:上記のとおり、正しいタイ プのSIMカードのみを使用してく ださい。他のSIMカードフォー マットを使用すると、電話機や SIMカードに恒久的な損傷を与え る可能性があります。

注意:SIMカードを扱うときは、 金属部分に指で触れないようにし てください。

MPo2の電源が入っている時に SIMカードを出し入れしてもかま いません。



- 1. MPo2の背面を上にしてテーブルに置 き、操作しやすいように左右に回転 させます。SIMトレイ取り外しツー ル(付属)をSIMトレイ側面の小さ な穴に挿入し、しっかりと押すとト レイが少し出てきます。
- 2. SIMトレイを引っ張って電話機から 取り外します。
- 3. SIMカードを金属製の端子を下にし て(電話の正面と同じ方向に向け て)トレイに入れます。角が切って あるコーナーを合わせ、正しい方向 に入っていることを確認します。
- 4. SIMトレイを電話機に挿入し直し、 カチッと音がするまで押し込みま す。
- 5. SIMトレイ取り外しツールは、MPo2 が入っていた箱など、安全な場所に 保管してください。











バッテリーの充電

新しくご購入いただいたMPo2は、初 めて電源を入れる前にフルチャージし てください。(所要時間は約2.5時間で す。)

USBポートやケーブルの損傷を防ぐた め、MPo2からUSB-Cケーブルを取り外 すときはコネクタを掴んでください。 コネクタは必ずUSBソケットの方向に 合わせて引っ張ってください。

ケーブルの互換性

MPo2にはUSB-Cケーブルが必要です。

付属の充電器を使う

- 付属のUSB-Cケーブルの細い方の 端を(どちらを上にしてもかまい ません)金属部分の幅の広い部分に合わせてMPo2の下端のソケット に差し込みます。
- ケーブルのもう一方の端を付属の 充電器に差し込みます。
- USB充電器を適切な電源コンセン トに接続します。必要に応じて、 主電源のスイッチを入れてくださ $\langle \rangle$
- MPo2のスイッチが切ってある場合 は、充電レベルが上がるにつれて 充電レベルを示す画像が表示され ます。(表示されるまでに数分かかることがあります)。

画面が黒色になったら、オン/オ フボタンを押すことで再び起動し ます。

バッテリーの画像が真っ白になっ たら、プラグを引いてケーブルを 取り外します(必ずソケットに方 向を合わせて引っ張り、ケーブル 自体は決して引っ張らないでくだ さい)。節電のために、充電器の 電源プラグをコンセントから抜い てください(または電源スイッチ を切ってください)。

コンピュータから充電する

コンピュータのUSBソケットでMPo2を 充電することも可能です。

コンピュータに接続する前に、[Main] 数分経過し、オン/オフボタンを押し メニューから [Settings] メニュー、 てもバッテリーが充電中であることが [Connectivity]、[Other options]の順に 表示されない場合は、次のテストを 開きます。USB接続が「Sync」モード (任意の順序で)実行してください。 に設定されている場合は、・キーを押 正常に作動することが確認されて いる別の電気機器(照明器具な して「充電のみ」に変更します。

コンピュータからの充電は一般的に、 専用の充電器からの充電よりも時間が かかります。

MPo2携带電話 取扱説明書

別の充電器を使う

MPo2には、小型の携帯用充電器が付 属しています。より大型のデスクトッ プ充電器を使用すると、より高速の充 電が可能です。

サードパーティのUSB充電器を使用し ている場合は、信頼できるメーカーの ものであることを確認してください。 MPo2を損傷したり、火災を引き起こ す可能性のある偽造品またはその他の 欠陥のある充電器が市場に出回ってい ますのでご注意ください。

トラブルシューティング

- ど)を接続して、コンセントをテ ストする
- 正常に作動することが確認されて いる別のUSB電源(コンピュータ など。下記参照) にUSBケーブル を差し込み、USB電源をテストす $\langle \rangle$

正常に作動することが確認されて いる別のデバイスを接続してUSB ケーブルを確認するか、高信頼性 が確認されている別の(互換性の ある) USBケーブルを使用してテ ストする

バッテリーの残量を節約する

バッテリーの残量がなくなり、その ときに充電できない場合は、次の手 順を実行することで消費電力を最小 限に抑えることができます(このマ ニュアルの別の欄で説明されていま す)。

- 再度スイッチを入れるとときにか なりの量の電力を消費するため、 スイッチを切らない
- 振動アラート機能を無効にする •
- 音量レベル(特に着信音)を下げ、 電話を完全に消音することも検討 する(電話またはテキストメッ セージを受信すると画面が点灯す ろ)
- Bluetoothを無効にする •
- 電話機を電波の強い場所に置く •
- 不必要に画面が点灯しないように、 使用していないときには電話機の キーパッドをすぐにロックする















電源を入れる

- MPo2に初めて(またはリセット後に) • MPo2の電源を入れるには、電話機の 上部にあるオン/オフボタンを長押 電源を入れると、言語の選択、時計の形 式の選択(12時間形式/24時間形式)、お しします。 よび現在の日時を入力するように求めら パスコードが電話機で設定されてい れます。これはテキストメッセージに正 る場合は、要求されたときにそれを 確な日付を入力するためです。
- 入力して・キーを押します。パス コードについて詳しくは、20ページ をご覧ください。
- SIMカードにパスコードが設定され ている場合は、次に入力するよう要 求されます。SIMパスコード (PIN) について詳しくは、20ページをご覧 ください。
- MPo2の起動が完了すると、セキュリ ティのためにキーパッドがロックさ れます。パスコードをもう一度入力 してロックを解除します。

初めて電源を入れる

- 前の段階に戻るには、[Back] キーを使用 できます。画面が黒くなった場合は、ど れかのキーまたはボタンを押すと再度ア クティブになります。MPo2の電源をオ フにすると、設定処理をキャンセルでき ます。
- Up矢印とDown矢印を使用してリス トをスクロールし、言語を選択しま す。希望の言語が強調表示されたら、 ・を押します。
- もう一度Up矢印とDown矢印を使用 して希望のフォーマットを強調表示 して時計の表示形式を選択し、・・を押 します。
- 現在の時刻:Up矢印とDown矢印、 または数字キーを使用して時刻を入 力します。正しい値が表示されたら、 (•)を押します。分の値についても同 じ作業を繰り返します。

- 12時間表示形式が選択されている場 合は、Up矢印とDown矢印を使用し て現在時刻の午前または午後を指定 します。正しいオプションが表示さ れたら、・を押します。
- この手順を3回繰り返して現在の日付 を設定します。(リトルエンディア ンかミドルエンディアンかに注意し てください。)

電源をオフにする

電源をオフにするには、オン/オフボタ ンを長押しし、プロンプトが表示された ら [Yes] を選択します。















キーパッドロック機能について

MPo2を不正アクセスから保護し、 MPo2がポケットまたはバッグに入っ ているときに誤ってキーが押される可 能性を減らすために、キーパッドを ロックすることができます。

業界標準に従い、キーパッドがロック されているときでも緊急通報番号に電 話をかけることは可能です(世界中の 複数の番号が認識され、この通話には 携帯電話ネットワーク上で接続優先権 が付与されます)。使用していないと きは、電話機をケースに入れておくと 間違って電話をかけてしまうことがあ りません。緊急電話番号への電話のか け方の詳細は、8ページを参照してく ださい。

--キーパッドのロックとロック解除

- オン/オフボタンを押します。画 面が暗くなります。
- もう一度オン/オフボタンを押す と画面が再びアクティブになり、 [Home] 画面が表示されますが、 キーパッドはロックされたままです。
 ・キーを押すとロックが解除さ れます。

キーパッドを自動的にロックす るように設定する

MPo2は、指定した時間が経過したら キーパッドを自動的にロックするよう に設定できます。

- 「Main] メニューから [Settings]、 必要に応じて [Enable passcode] ま [Preferences]、[Shortcuts]の順に選 たは [Disable passcode] を選択しま 択します。 す。
- 希望する待機時間を選択します (自動ロックを無効にするには [Never]を選択します)。

パスコード保護

MPo2は、キーパッドのロックが解除 される都度、およびフルリセットを実 行する前に、パスコードの入力を要求 するように設定できます。

パスコードは複数の場所に書き留めて おいてください。パスコードを忘れ、 書き留めていない場合は、MPo2を Punkt.に返却してリセットを依頼する 必要があります。その場合には料金が 適用され、すべてのデータが失われま す。

- MPo2のパスコード保護を有効又は 無効にする
 - [Main] メニューから [Settings]、 [Security]、[Passcode]の順に選択 します。

パスコードを初めて有効にする場 合は、キーパッドを使用してパス コード (4~6桁) を作成し、・キー を押します。確認のために再入力 します。

— MPo2のパスコードを変更する

- [Main] メニューから [Settings]、 [Security], [Passcode], [Change] passcode]の順に選択します。
- 電話機の現在のパスコードを入力 して・キーを押します。
 - 電話機の新しいパスコードを入力 して・キーを押します。確認のた めに再入力します。

SIM *O*PIN

SIMカードは、パスコード(PINとも 呼ばれ、「個人識別番号」を表しま す)を要求するように設定できます。 これは、MPo2や他の電話での不正使 用からSIMを保護します。

SIMにはパスコード (PIN) がプリセッ トされています。プリセットされてい るPINは通信会社のSIMの多くまたは すべてで共通の場合が多く、公知に なっている場合がよくあります。その ため、無許可の変更を防止するだけの 目的であっても、受け取り後すぐに変 更する必要があります。

- SIMカードのPIN保護を有効にする

PIN保護が有効になっていると、SIM が設置されている電話機の電源を入れ るたびにPINを入力しないと、その SIMが使用できないようになります。









セキュリティ1

注意:SIMのPINをはっきり覚えていな . 新しいPINをもう一度入力して・を い場合は、うろ覚えのPINを入力しな いでください。誤った番号を何度も入 力すると(通常3回)SIMがロックされ、 個人用ロック解除キー (PUK) を入力し ないとその番号を使用することができ なくなります。PUKはSIMのプロバイ ダから入手可能です。

- [Main] メニューから、[Settings]、 [Security]、[SIM PIN]の順に選択 します。
- [Enable SIM PIN] を選択し、現在の PINを入力して・を2回押します。

— SIMカードのPINを変更する

- [Main] メニューから、[Settings]、 [Security]、[SIM PIN]の順に選択 します。
- [Change SIM PIN] を選択します。
- 現在のPINを入力して・を押しま す。
- 新しいPIN(4桁以上)を入力して ・を押します。

押します。新しいPINが有効になり ます。

BlackBerry Secure

BlackBerry

BlackBerry Secureは、セキュリティを 損なう恐れのあるアクティビティや設 定変更を継続的に監視し、保存されて いるデータを保護します。

- MPo2のセキュリティステータスを 確認する
- [Main] メニューから [Settings]、 [Security] [Security status] を選択します。
- [Status]は「Excellent」になってい るのが通常の状態です。
- ステータスが「Atrisk」の場合は、 電話機が侵害されている可能性が あります。詳しくは、Punkt.カス タマーケアまでお問い合わせくだ さい。MPo2はまだ使用できますが、 重要なデータに関しては特に注意 が必要です。

21

ネットワーク接続

シグナルの強度

現在のモバイルネットワークの信 号強度は、[Status]メニューの [Network] で確認できます。

無線アンテナはMPo2の上部の角と 下部に沿って配置されています。 携帯電話の信号が弱いときには特 に、通話中にこれらの部分を覆わ ないよう注意してください。

信号強度はバッテリー寿命に大き な影響を与えます。携帯電話を信 号の弱い地域で使用する場合は、 より高い電力を消費して送信する 必要があります。電話機を室内で 使用する場合は、窓の近くや建物 の別の場所で電話機を使用するこ とで信号強度が向上することがあ ります。

1 VoLTE: キャリアネットワークがこのサービス をサポートしている必要があります。

2 APN: APNは、データ接続を確立するために使 用されます。すべてのネットワークプロバイダ がAPN設定の編集/変更を許可しているわけでは なく、パラメータはネットワークプロバイダの 指定どおりに入力する必要があります。

モバイルネットワークプロバイ ダの設定

SIMを設置した状態では、MPo2の電源 を入れるたびに、SIMに格納されている 情報に従って自動的にネットワークプロ バイダが選択されます。これは、手動で ネットワークプロバイダを選択すること によって無効にすることができます。そ の他の設定も、場合によっては変更が必 要になる可能性があります。

現在使用中のネットワークプロバイダの 名前は、[Status]メニューの[Network] を強調表示することで表示できます。信 号提供を確保するために複数の通信事業 者同が協力することが多いため、プロバ イダ名は契約先のネットワークプロバイ ダとは異なる場合があります。

手動でネットワークを選択することにより、国境付近で外国のプロバイダとの接続を回避し、不必要なローミング料金の発生を防ぐこともできます。逆に、ローカルプロバイダの信号が弱すぎる状況では、外国のプロバイダを利用するのが好ましい場合もあります。

ネットワーク設定を変更するには、 [Main] メニューから [Settings]、 [Connectivity]、 [Network] の順に選択し ます。必要な場合、以下の設定を変更で きます。

[Network] 設定	説明
Roaming data	海外旅行中に他のネットワークプロバイダへの 許可します。
Mobile data	モバイルネットワーク信号を使用してインター> へのアクセスを提供します。
VoLTE ¹	4Gデータネットワーク経由の音声通話を許可し
Network type	信号の利用可能性に応じて、2G、3Gまたは4G()の中から接続タイプを選択します。
Carrier	自動または手動のネットワーク選択を指定しまつ 動モードでは、利用可能なネットワークプロバム リストが表示されます。
APN ²	アクセスポイント名を設定します (APN) settings.詳しくは、ご利用のネットワーク バイダにお問い合わせください。



Sounds

着信音の選択

さまざまな着信音が使用でき、着信音 が出ないように設定することも可能で す。

- 着信音のオプションを選択する
- [Main] メニューから、[Settings]、
 [Sounds]、[Calls]の順に選択します。
- 利用可能な着信音を選択して、その着信音を聞くことができます。
 ・キーを再度押すと繰り返し聞けます(電話機がマナーモードになっている場合は機能しません)。
- 希望のオプションを選択したら (黒丸でマークされます)、Endま たはBackキーを押して終了します

メッセージ着信音の選択

2つのテキストメッセージ (SMS) 着信 音を選択できます。テキストメッセー ジの着信時にまったく音がしないよう に設定することも可能です。

ーメッセージ着信音のオプションを選 択する

- [Main] メニューから、[Settings]、
 [Sounds]、[Messages]の順に選択します。
- 2つのオプションから選択して聞き、

 ・を再度押すと繰り替えて聞けます(電話機がマナーモードになっている場合は機能しません)。
- 希望のオプションを選択したら (黒丸でマークされます)、Endま たはBackキーを押して終了します。

電話の音量

MPo2の着信音とテキスト着信音の音量は、他のアラート音とともに、次のようにまとめて調整できます。

- [Main] メニューから、[Settings]、
 [Sounds]、[Phone volume]の順に選 択します。
- Up、Downキーを使用して、希望の 音量を選択します。
- ・ 終了するには、EndキーまたはBack キーを押します。

(選 電話機がマナーモードになっていないのに電話の着信時に着信音が鳴らない場合は、通話転送がアクティブになっている可能性があります。)

マナーモード

 Silent mode (マナーモード) を有効に すると、電話機の音声(目覚まし時計 を除く)を一時的に無音に設定できま す。

- [Status] メニューで [Silent mode]
 を選択して・キーを押します。
- マナーモードを無効にするにはこの操作を繰り返します。

• (これは [Sounds] メニューからも 実行できます。)

振動通知機能

 振動通知機能は、電話やテキストメッ セージの着信を、比較的目立ちにくく お知らせします。この機能を「On」
 こすると、電話がマナーモードになっ ていても、電話やテキストを受信した ときにアクティブになります。
 振動通知機能をオフにすると、バッテ

リーの残量を節約できます。

- 振動通知機能をオンまたはオフに するには、次の手順に従います。
- [Main] メニューから、[Settings]、
 [Sounds]、[Vibration]の順に選択します。

着信音と振動通知の両方が無効になっている場合でも、MPo2は画面上のメッセージで着信を表示します。

スタートアップ/シャットダウ ンのサウンド

電源を入切するときに、MPo2では鳩のような音が鳴ることがあります。

— 鳩の音を有効または無効にする

- [Main] メニューから [Sound]、
 [Startup sound] の順に選択します。





日付•時刻

自動または手動設定

モバイルネットワークプロバイダが対 応している場合は、MPo2は日付と時 刻がモバイルネットワークプロバイダ によって自動的に更新されるように設 定することができます。

- 自動日時設定をオンまたはオフに する
- [Main] メニューから、[Settings]、 [Date and time]の順に選択します。
- 現在の設定がメニュー内に表示さ れます。
- 変更するには、[Mode]を選択して から・キーを押します。
- 終了するには、EndキーまたはBack キーを押します。

自動日時設定が使用可能かどうかを確 認するには、ネットワークプロバイダ に問い合わせるか、少し不正確な時刻 を入力して修正されるかどうかを確認 します(修正に少し時間がかかる場合 があります)。テキストメッセージに 添付される日付/時刻スタンプの問題 を回避するために、時間は少しだけず らして入力してください。

日付の手動設定

- 上記の手順で、手動の時刻設定が 有効になっていることを確認して ください。
- [Main] メニューから、[Settings]、 [Date and time]の順に選択します。
- 現在の日付がメニュー内に表示さ • れます。これはミドルエンディア ン形式になります(月が先)。
- 日付を変更するには、日付を選択 し、UpキーとDownキーまたは数字 キーを使用して各項目を変更しま す(月が先に表示されます)。 フィールド間を移動するには、・ キーとBackキーを使用します。
- 年設定を強調表示した状態で・ キーを押して、終了します。

時刻の手動設定

- 上記の手順で、手動の時刻設定が 有効になっていることを確認して ください。
- [Main] メニューから、[Settings]、 [Date and time]の順に選択します。
- 現在の時刻がメニュー内に表示さ れます。

	٠	[Time] を選択し、次に表示される メニューに表示される現在の時間 を選択します。
	•	Up/Downキーまたは数字キーを使 用して、時間と分の設定、および 該当する場合は午前/午後の設定 (電話を12時間表示に設定した場 合)を変更します。フィールド間 を移動するには、①キーとBackキー を使用します。
*	٠	最後の項目(時間またはAM/PM) を強調表示した状態で ⊙ キーを押 して、終了します。
	12 択	時間形式又は24時間形式を選 する

- ・ 上記の手順で、手動の時刻設定が 有効になっていることを確認して ください。
- [Main] メニューから、[Settings]、 • [Date and time]の順に選択します。
 - 現在の時刻とフォーマットがメ • ニュー内に表示されます。
- [Time] を選択してから [Format] を 選択します。これにより、電話機 の12時間形式と24時間形式が切り

替わります。

• EndキーまたはBackキーを押して 終了します。必要に応じて自動時 間設定を再度有効にします。

代替タイムゾーン

代替タイムゾーン機能により、 MPo2の時計を別のタイムゾーンに すばやく変更することができます。 (これはテキストメッセージに適用 されるタイムスタンプに影響するた め、ご注意ください。)

- 別のタイムゾーンを選択する方法

- [Main] メニューから、[Settings] 、[Date and time]の順に選択しま す。
- 現在のタイムゾーンがメニュー内 に表示されます。
- これを変更するには、選択してか らUpおよびDownキーを使用して マップ上を移動します。
- 必要なタイムゾーンが表示された ら、・キーを押して終了します。















言語の選択

MPo2は以下の言語 で機能します。

オペレーティングシステムの言語

これは、テキスト入力を除くMPo2のあら ゆる面に影響します。以下の言語で機能す るように設定できます。

デンマーク語、オランダ語、英語、フィン ランド語、フランス語、ドイツ語、ギリ シャ語、イタリア語、日本語、ノルウェー 語、ロシア語、スペイン語、スウェーデン 話

- オペレーティングシステムの言語を設 定する方法
- [Main] メニューから [Settings]、 [Preferences] の順に選択します。
- 現在選択されているOS言語がメニュー 内に表示されます。変更するには、そ れを選択してからリストで新しい言語 を選択します。

OSが理解できない言語に設定されている 場合は、以下の一連のキーを押すことで言 語のリストにアクセスできます。

End / \odot / Down x5 / \odot / Down x2 / \odot x2

これでもうまくいかない場合は、電話機の 電源を切った後で入れ直してから、手順を 繰り返してください。

入力言語

入力言語は、メモ、メッセージなどを作成 するために使用される言語を指します。

入力言語は [Preferences] メニューからも設 定できますが、テキストを入力している時 にハッシュキーを長押しすることで素早く 変更することもできます。予測テキストを 変更するだけでなく、発音区別符号へもア クセスできます(たとえば、Quebecではな くQuébecなど)。

以下の言語に設定できます。

アラビア語、中国語(簡体字)、デンマー ク語、オランダ語、英語、フィンランド語、 フランス語、ドイツ語、ギリシャ語、ヒン ディー語、イタリア語、日本語、ノル ウェー語、ポルトガル語ロシア語、スペイ ン語、スウェーデン語



MPo2をリセットする

強制再起動

MPo2が応答しなくなった場合は、オ ン/オフボタンを10秒以上長押ししま す。また、規定の最低・最高作動温度 の範囲内にあることを確認してくださ $\langle \rangle_{\circ}$

それでも問題が解決しない場合は、 Punkt.カスタマーサービスまでお問い 合わせください。

すべてのContacts(連絡先)を 削除する

この操作により、 電話機の [Contacts] ディレクトリからすべての情報が削除 されます。

電話機に保存されている [Contacts] ディレクトリのvCardコピーは削除さ れません。MPo2のバックアップの直後 かまたは後日、MPo2をコンピュータに 接続するか、または次のセクションで 説明されている完全リセットを実行す ることによって削除できます。vCard のコピーについて詳しくは、37ページ を参照してください。最大限のセキュ

リティを確保するために、これらの ファイルを上書きしてください。この 方法の詳細については、Punkt.にお問 い合わせください。 電話機の他の部分(Settings、Notes、 Messagesなど)も影響を受けません。

注意:このプロセスは取り消したり元に 戻したりすることはできません。

- [Main] メニューから [Settings]、 [Reset]の順に選択します。
- [Reset contacts] を選択します。
- プロンプトが表示されたら確認し • ます。

すべてを削除する

これにより、Contactsディレクトリの vCardコピーを含め、電話機のすべて のデータが削除されます。

- すべてのユーザー設定を削除し、す べてのユーザーデータとvCardファ イルを完全に削除します。

注意:このプロセスは取り消したり元 に戻したりすることはできません。

- Contactsリストのバックアップコ ピーを作成し、それをコンピュー タにエクスポートしてからMPo2 (および存在する可能性のある他の すべて)から削除します。最新の バックアップファイルをコピーし て別の場所に保存します(重要な データでは、常に少なくとも2つの コピーを作成してください)。こ の方法は、37ページを参照してく ださい。
- [Main] メニューから [Settings]、 • [Reset]の順に選択します。
- [Factory reset] を選択します。
- パスコード保護が有効になってい る場合は、電話機のパスコードを 入力してください。
- プロンプトが表示されたら確認し ます。

リセット後

電話機を再起動したら、もう一度標準 的な設定手順を実行する必要がありま す。















技術情報

MPo2の [About] メニューには、その電 新しい電話機で(または最後にリセッ 話機のさまざまな技術情報(以下の要 トされてから)かけた合計通話回数、 素を含む)へのリンクが含まれていま および電話機に保存されている す。 Contacts、Messages、Notesの現在の数 は、[Settings] メニューにある ・ 設置されているSIMとネットワーク [Applications] を選択して確認できます。

- 接続
- IMEI番号 ("International Mobile Equipment Identity": Punkt.のカス タマーサービス部門にご連絡いた だくときに必要な一意の識別子)
- 電話機のIPアドレス
- インストールされているソフト ウェアのバージョン

[About] セクションは、[Main] メ ニューの [Settings] メニューにありま す。

アクティビティログと保存件数

データ使用量

[Settings] メニューから [Connectivity] 、[Data usage] の順に選択するとデー タ使用量が表示されます。



Bluetooth

Bluetoothについて

Bluetoothを使用すると、MPo2は近距 Bluetoothメニューには、[Main]メ 離にある他のデバイスとワイヤレスで ニューからアクセスできるだけでなく、 接続できます。Bluetoothという名前は、 [Status] メニューから迅速にオン/オ フにできます(42ページを参照)。 様々な部族を一同にさせたことで有名 な10世紀のデンマーク王Harald Bluetoothにちなんで名付けられました。 他の機器とペアリングする 彼はまた、スカンジナビア北部で現存 最古の橋も建造しました。 2つの機器間でBluetooth接続を確立す

- MPo2は、Bluetoothを介して以下が 可能です。
- イヤホン/ヘッドフォンやカー オーディオシステムに接続する
- 他の機器と連絡先情報を交換する

他の機器とのBluetooth接続を有効にす るには、簡単なセットアッププロセス が必要です。

USBベースのイヤホンまたはヘッド フォンも、USBソケット経由で接続で きます。

Bluetoothのオン/オフ

要なときはBluetoothをオフにしてくだ

さい。

ることを「ペアリング」と呼びます。

[Main] メニューから、[Settings]、 [Connectivity]、[Bluetooth]の順に 選択します。

Bluetoothがオフの場合は、「Turn • on]を選択します。

- 次に、[Devices]、[Search for new] devices]の順に選択します。
- ペアリングするデバイスを選択し ます。
 - 画面上の指示に従います。コード 番号が表示され、両方のデバイス で一致する場合は、[Pair]を選択し ます。
- バッテリーの残量を節約するには、不 . これでデバイスはペアリングされ ました。

可視性

Bluetoothメニューの[Visibility]を選択 すると、MPo2を他のデバイスから見 えるようにしたり見えないようにする ことができます。

装置名

これはMPo2が他のデバイスでどのよ うに表示されるかを示します。デフォ ルトの名前は「MP o2」ですが、必要 に応じて変更できます。

- [Bluetooth] メニューの [Name] を選 択します。
- Backキーを押して既存の名前を削 除し、キーパッドを使用して新し い名前を入力します。
- (•)キーを押して新しい名前を保存 • します。
- Backキーを繰り返し押すとプロセ スをキャンセルできます(名前は 削除されたように見えますが、変 更は保存されません)。















ショートカット

ショートカットの紹介

ショートカットは、ユーザーによって 事前に割り当てられた機能への即時ア クセスを提供します。「1」以外の各数 字キーは、以下のリストの機能にリン クできます。

ショートカットの作成

- [Main] メニューから [Settings]、 [Preferences]、[Shortcuts]の順に選 択します。
- リンクする数字キーを選択してく ださい。(「1」キーはボイスメー ルに恒久的にリンクされていま す。)
- 希望のアクションを選択してくだ さい。MPo2の機能の1つ、たとえ ば時計にアクセスするための ショートカットを作成するには、 [Open App] を選択し、表示される サブメニューからもう一度選択し ます。

リンクできる機能とアクション 連絡先に電話する 連絡先にメッセージを送信 新しいメッセージ • 新しいメモ 新しい連絡先 ボイスメール アプリを開く(下記参照) Bluetoothをオンにする Wi-Fiをオンにする テザリングをオンにする • Open Appでは、このサブリストが表示 されます。

- Contacts
 - Clock
 - Messaging
 - Settings
 - Notes

- Calculator •
- Call history
- Calendar

ショートカットの利用

ショートカットを使用するには、 [Home] 画面が表示されている状態で その番号キーを長押しします。

ショートカットを削除する

単純にショートカットを削除すること はできません(電話機全体をリセット することが必要)。唯一のオプション は、数字キーのショートカットを別の ショートカットに置き換えることです。



テキストを入力するI

このセクションで は、メモの作成、 連絡先の名前の入 力、テキストメッ セージ (SMS) の作 成などの際に、 MPo2のキーパッ ドを使用してテキ ストを入力する方 法について説明し ます。

Tgシステム

MPo2はT9キーパッドシステムを使用し ています (T9は「9つのキーのテキス ト」を表します)。数字キーのほとん どは、3文字または4文字とそれに対応 する数字を表し、「o」はスペースの入 力に使用され、「1」は一般的な句読点 のショートリストにアクセスし、Star キーは句読点のリスト全体を開きます。 句読点の中には、自動的に後続スペー スが追加されるものがあります。すべ ての文字は、Backキーを押すことに よって削除できます。

Tgシステムは習得に時間がかかります が、キーパッドを記憶すれば非常に効 果的です。

メモを作成して練習します: [Main] メ ニューから [Notes] を選択し、次に [New note] を選択します(その後、 Backキーを繰り返し押してそれを消去 します)。

キーパッドの記憶

- 2つの4文字キーは、左下と右下で、 左右対称に配置されていることに注 意してください。
- <1 記号>、<4 GHI>、<7 PQRS>を 記憶し、その後キーパッドの残りの 部分を記憶しておきます。時間があ る時に、キーパッド全体の両方向の 水平、垂直、および対角線でキーを 視覚化することによって、さらにシ ステムを習得することができます。
- 一度習得すれば、その後はキーパッ ドを見なくても大丈夫です。最初は イライラするかもしれませんが、す ぐに高速でテキストを入力できるよ うになります。

 最大の効率を得るには、利き手では ない手でMPo2を使用してください。 最終的にはこれが最速の方法であり、 他のデバイスを使用したり、何かを 書いたりするために利き手を使うこ とができます。 <5 JKL>キーには向 きを示すための隆起点があります。 電話を持ち上げるときは必ず親指を そこに置いてください。





テキストを入力するII

テキスト入力モード

MPo2は3つのテキストモードのいずれか に設定できます。

- 予測テキスト: MPo2はどの単語が現 在入力されているかを推測し、提案 します。
- マルチタップテキスト:文字を一つ ずつ入力します。
- 数字のみ:数字のみ入力できます。

テキスト入力中にハッシュキーを押すと、 テキストモードが選択されます。この モードは、下記のように呼ばれています。

- 入力予測
- <現在テキスト入力に使用している言 語>
- 123

入力言語

テキストはさまざまな言語で入力できま す。入力言語はMPo2のオペレーティン グシステムの言語と異なっても問題はな く、テキスト入力中に変更することがで きます。

入力言語は、テキストを入力している ときにハッシュキーを長押し、表示され るメニューから選択できます。

最後に選択された言語は、通常今後のテ キスト入力のために保持されますが、検 索フィールドや連絡先を追加するときな ど、状況によっては英語 (US) に切り替 わります。

その操作が完了すると、入力言語は以前 にユーザーが設定した言語に戻ります。

- 標準装備として、MPo2のすべてのテキ スト入力言語が表示されています。必要 に応じて、これをユーザーの希望する言 語に絞ることができます。
- [Main] メニューから [Settings]、 [Preferences]、[Input language] の順 に開きます。
- テキスト入力中に表示されるリスト から言語を選択します。選択した言 語は黒丸でマークされます。マーク を付けた言語を選択してリストから 削除します。
- 終了したら、[Save]を選択します (少なくとも1つの言語をマークする) 必要があります)。リストを変更せ ずに終了する合は、Endキーまたは Backキーを押します。

大文字の使用

単語が文頭にあると思われる場合(フル ストップとスペースの後にくる)は、単 語は自動的に頭文字を大文字にして表示 されます。

大文字設定を変更するには、単語(また は任意の1文字)を入力した直後にハッ シュキーを押します。次のオプションが あります

Abc	最初の文字を大文字にする	
ABC	すべての文字を大文字にする	
abc	すべての文字を小文字にする	
単語内	内で大文字を使いたい場合は、仮 ースを挿入し、大文字を入力して	のか

らスペースを削除します。



31

テキストを入力するIII

予測テキストを使用する

- 入力したい単語の最初の文字のキー を1回押します。画面に表示される文 字は無視してください。2文字目で も同様な手順を繰り返します。ここ では、キーを一度だけ押してくださ い。(時間制限はありません)
- MPo2はメイン画面上に暫定的に単 語を作成し、同時に下部の単語バー に一連の単語を表示します(挿入さ れている単語はも単語バーに強調表 示されます)。提案された単語をス クロールするか、続けて文字を入力 します(入力した文字を覚えておく ことが重要です)。
- 「ジャンクワード」が作成される場 合もあります。これは、単語圧縮シ ステムで避けられない「副作用」で す。
- 正しい単語が表示されている(およ) び強調表示されている)場合は、 「o」を押して確定入力してくださ い。この操作をすると、単語の後に スペースが追加されます。または、
 ・
 を押すとスペースを追加せずに
 単語を選択することもできます。

 入力したい単語が表示されない場合 は、スペースを挿入し、ハッシュ キーを押してからスペースを削除し て、一時的にマルチタップに切り替 えます。予測テキストは、必要に応 じて同じ方法で再アクティブ化でき ます。

予測テキスト辞書に登録されていな い単語が入力された場合、MPo2は それを追加するオプションを提供し ます。実行するには・キーを押し、 実行しない場合はテキストの入力を 続けます。

この例として、「prediction」という単 語を入力したい場合は、次のように入力 することができます。

- 7733を押して、しばらくスクロール します。
- 77334を押して、少しスクロールしま す。
- 773342を押して、ほんの少しスク ロールします。
- 7733424を押すと、スクロールは不要 です。
- (MPo2をしばらく使用すると予測を

変更するため、上記の結果は実際と 多少異なる場合があります。)

マルチタップテキスト入力の使用

- 文字を入力するには、キーパッドで その文字を見つけ、目的の文字が画 面に表示されるまで該当するキーを 繰り返し素早く押します。必要な文 字を見逃した場合は、必要な文字が 表示されるまでキーを押し続けます。
- 必要な文字が表示されたら、カーソ ル(文字のすぐ右側)が消えて、再 び表示されるまで待ちます。表示さ れている文字が入力され、同じキー をさらに押すと、新しい文字が表示 されます。
- 別のキーを押すと、その直前の文字 • が直ちに入力されます。
- 間違った場合は、Backの矢印を短く ٠ 押すことでその文字を削除し、その 手順を繰り返すことができます。











数字を入力する

- 該当するキーを長押しし、予測モー ドまたはマルチタップモードで個々 の数字を入力できます。
- あるいは、Numbers onlyモードも使用できます。Numbers onlyモードでは、9個のキーに割り当てられている数字が直ちに入力され、他の文字は使用できません。キーを長押しすると、その数字が繰り返し入力されます。

スペースを入れる

- 単語間にスペースを入れるには、予 測モードまたはマルチタップモード で「o」を押します。(そのキーの2 次記号はスペースを表していま す。)
- これを繰り返して複数のスペースを 入力できます。
- 「o」キーを2回連続してすばやく押 すと、フルストップ(.)が入力されま す。

その他の文字を入力する

- 「1」キーを繰り返し押すと、一般的な句読点を入力できます。(キーの記号は、ボイスメールの短縮ダイヤル機能を表しています。)
- Starキーを押すと、各種の句読点と
 特殊文字にアクセスできます。繰り
 返し押すと、記号の3つのグリッドが
 順に表示されます。
- 各記号グリッドは、キーパッドを表しています。(Starキーは各グリッドのNextにリンクされています。)
- グリッド内の文字の位置に相当する キーを押すことで、必要な記号を入 力できます(各文字では、リンクさ れているキーを示すテキストが薄く 小さく表示されています)。
- 文字を入力せずに記号グリッドを終 了するには、Backキーを押します (または3番目のグリッドでReturn キーを押します)。

表意文字を入力する

MPo2の表意文字にアクセスするには、 Starキーを長押しします。

表意文字では2つのグリッドが利用可能 で、これらは上記の記号グリッドと同じ ように機能します。

何も入力せずに表意文字グリッドを終了 するには、Backキーを押します。

テキストを削除する

- Backキーを短く押して文字を1つ削除 します。
- Backキーを長押しして、入力したテキストをすべて同時に削除します。
- Endキーを押すと入力したテキスト が破棄されます。







Contacts I

Contactsディレク トリについて

Contactは、電話番号が Contactsディレクトリに 格納されている個人また は組織です。 Add contact Search Anouk Claude Elise Felix

Contactを追加する

新しいContactを作成する方法は複数あります。

- 1) [Contact] メニューで行う:
- Contactsキーを押します。
- [Add contact] を選択します。
- リストから要素を選択し、必要な数字
 またはテキストを入力します。メ
 ニューに戻るには (・) キーを押します。
 特殊文字はStarキーからアクセスでき
 ます。
- , リストの他の情報(名前など)を、自 由に追加します。
- Callキーを押して(または[Save]を選 択して)終了するか、[Discard]を選択 してキャンセルします。

2)送受信された通話を使用する:

- Callキーを押して、Contactに追加する 番号を選択します。
- [Add to contact] を選択します。
- 前項の指示に従います。

- ・ 上記と同じように終了します。
- 3) [Home] 画面から番号を入力する: この方法は、誰かと会っているときに特 に便利です。
- [Home] スクリーンが表示されている 状態で、キーパッドを使用して電話番 号を入力します。
- Downキーを押し、[Save]、[New contact]の順に選択します。
- ・ 上記と同じように終了します。

Contactsの表示

- Contactsキーを押します。
- UpキーとDownキーを使用して、連絡 先のリストをスクロールします。
- [Search]を選択してからContactの最初の数文字を入力することでスピードアップできます。







Contacts I

電話番号をContactに追加/修 正する

1) [Contact] メニューで行う:

- Contactsキーを押します。
- 電話番号を追加するContactを選 択します。 Contactの 最初の 数文 字入力することでスピードアップ できます。
- [Edit details] を選択します。
- を押して各フィールドを開閉 し、上記のように情報を追加また は変更します。
- 上記と同じように終了します。

2)送受信された通話の番号を追加す 3:

- Callキーを押して、追加する番号 を選択します。
- [Add to contacts], [Add to existing] の順に選択します。
- 必要に応じて [Search] 機能を使用 して、番号を追加するContactを選 択します。
- 必要に応じて、電話番号にラベル

を追加します(番号をスクロール する必要があります)。

3)送受信されたテキストメッセージの 番号を追加する:



「テキストメッセージの内容を使 用する」(53ページ)を参照して ください。

4) [Home] 画面で入力した番号を追加 する:



・ 上記と同じ手順ですが、「New contact] ではなく [Add to existing] を選択します。

Contactを削除する

- Contactsキーを押します。
- Contactを選択し、[Delete]を選択 します。
- [Yes]を選択して確定します。

MPo2の電話番号を表示する

- Contactsキーを押します。
- [My number] を選択します。(番 号が表示されない場合は、手動で 追加できます。)
- Endキーまたは・キーを押して終 了します。





Contacts II

スピードダイヤルの数字

Contactの電話番号に素早く電話をか けるためのキーを割り当てるには:

- [Main] メニューから [Settings]、 [Preferences]、[Shortcuts]の順に選 択します。
- 数字のキーを選択してから、[Call contact] を選択します。
- **.** Contactと、必要に応じて特定の番 号を選択します。

1」の数字キーは、ボイスメールサー ビスに電話するために保留されていま す。Shortcutsについて詳しくは、29 ページを参照してください。

MPo2のメモリとSIMカード間で Contactsをコピーまたは転送す

3

Contactのファイルは、MPo2のメモリ、 SIMカード、またはその両方に保存で きます。両方に保存する場合、 ContactはContactsリストに重複して表 示されます(コピー版は、オリジナル 版の下に表示されます)。コピー後に どちらかの項目を変更したり削除し

ても、もう一方には反映されません。 Contact情報を他のデバイスと共 有する Contactの情報は、MPo2のメモリと

SIMカードの間でコピーしたり(オリ ジナル版は変更されずにそのまま残り ます)、転送したり(その場合はオリ ジナル版が削除されます)することが できます。SIMカードに保存できるの はContactの名前と電話番号のみのた め、ContactをSIMカードに転送すると、 その他のすべての情報が失われます。 Contactファイルをコピーまたは移動 する方向は、元のファイルの場所に よって自動的に決まります。

- Contactsをコピーする
- Contactsキーを押します。
- Contactを選択します。
- [Options]、[Copy to phone/SIM] Ø 順に選択します。

— Contactを移動する

- Contactsキーを押します。
- Contactを選択します。
- [Options] メニューを開き、[Send] [Options], [Move to phone/SIM] () • • 順に選択します。 を選択します(テキストメッセー ジについて詳しくは、51ページを 情報の損失が表示されたら(上記 参照してください)。 参照)、適切な場合は[Yes]を選択
- してください。

Contactの情報は、テキストメッセー ジ(SMS) またはBluetooth経由で、他者 の電話機(または同様のデバイス)と の間で送受信できます。

ーテキストメッセージ (SMS) で **Contact**の情報を送信する

- Contactsキーを押します。
- [Contact]、[Options]、[Share via SMS]の順に選択します。Contact の情報(セミコロンで区切られて います)を含むテキストメッセー ジが表示されます。
- Downキーを押して「Options]メ ニューを開きます。
 - [Send]を選択し、受信者を1人以上 選択します(選択した受信者は黒 丸で表示されます)。

[Save] を選択します。 •

— Bluetooth 経由で Contact の 情報を送 信する

- MPo2を他の機器とペアリングしま す(Bluetoothについて詳しくは、 28ページを参照してください)。
- Contactsキーを押します。
- [Contact]、[Options]、[Share via Bluetooth]の順に選択します。
- 画面上の指示に従います。

— Bluetooth 経由で Contact の 情報 を 受 信する

- MPo2を他の機器とペアリングしま す(Bluetoothについて詳しくは、 28ページを参照してください)。
- 他のデバイスで、送信する Contactsを選択して送信します。
- 受信ファイル<filename.vcf>の NotificationがMPo2の [Home] 画面 に表示されます。その名前を確認 して、[Accept]を選択します。
- Contactsキーを押します。
- [Manage contacts], [Restore] Contacts] の順に選択します。
- 到着した.vcfファイルを選択し、 [Yes] をクリックします。













Contacts III

Contactsのバックアップ

MPo2の連絡先リストのコピーを作成 し、定期的にコンピュータにコピーし てください。電話機に破損、紛失、盗 難があった場合、またはリセットが必 要な場合に、最新の連絡先情報以外の すべての情報を復旧できます。

また、何か問題が生じて情報を復旧す る必要がある場合に備えて、MPo2に 大きな変更を加える前にContactsリス トをコピーしておくこともお勧めしま す。このコピーはMPo2に残しておく か、コンピュータからアクセスして削 除することもできます。

バックアップを作成するには、MPo2 上にポータブルファイルを作成し、そ れをコンピュータにコピーします。

バックアップファイルはvCard形式

(.vcf - Virtual Contact File) で作成さ れます。各ファイルの名称は、

「Punkt」という単語と現在の日時で 構成されます。たとえば、2018年9月12 日14時35分07秒に作成されたバック アップファイル

「Punkt20180912143507」という名前に なります。

バックアップファイルは、Windowsや

Macコンピュータにコピーできます Macにコピーする場合は、Android F Transfer (またはAndroidデバイスと 間でファイルを転送できる同様のア リケーション)をインストールする 要があります。

MPo2とコンピューターを接続する は、USB-C – USB-Aケーブル(付属 が必要です。

MPo2でContactsの.vcfファイ/ を作成する

- Contactsキーを押して、[Manage contacts]を選択します。
- [Backup contacts] を選択し、[Ye を選択します。これでMPo2上に.vcfファイルが作成されます。

Contactsの.vcfファイルをコン ピューターにコピーする

- MPo2をUSB-C USB-Aケーブル 適切なコンピュータに接続しま (上記を参照)。
- [Status] メニューを開き、[USB connection] を選択し、[Sync mo を選択します。

Fileする場合:この。表示されるMPo2アイコンをダブ ルクリックし、次に [Storage] でアプルクリックし、次に [Storage] で5必「Contacts」フォルダを見つけ ます。(パスはThis PC\MP o2\Internal shared storage\Contactsです)こOcntactsフォルダからコン ピュータ上の適切な場所に必要 なvCardファイルをコピーします MPo2上のフォルダは削除しますe(任意の手順)。cコンピュータ上の手順に従って MPo2の接続を解除します。e・ Macコンピュータ上の手順に従って MPo2の接続を解除します。e・ Android File Transfer (または同 等のもの)を開きます。・ハートレベルで「Contacts」とい う名前のフォルダを探し、vCard ファイルを見つけます。・ファイル転送プログラムを使用 してvCardファイルを特定し、そ れをコンピュータ上の適切な場 所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します (任意の 手順)。	0	•	Windowsのコンピュータにコピー
2の 。表示されるMPo2アイコンをダブ ルクリックし、次に [Storage] で 「Contacts」フォルダを見つけ ます。(パスはThis PC\MP に o2\Internal shared 属) storage\Contactsです) 。Contactsフォルダからコン ピュータ上の適切な場所に必要 なvCardファイルをコピーします MPo2上のフォルダは削除します (任意の手順)。 。コンピュータ上の手順に従って MPo2の接続を解除します。 ・Macコンピュータにコピーする場 合: ・Android File Transfer(または同 等のもの)を開きます。 ・ルートレベルで「Contacts」とい う名前のフォルダを探し、vCard ファイルを見つけます。 。ファイル転送プログラムを使用 してvCardファイルを特定し、そ れをコンピュータ上の適切な場 所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。	File		する場合:
アプ ルクリックし、次に [Storage] で 「Contacts」フォルダを見つけ ます。(パスはThis PC\MP に o2\Internal shared 属) storage\Contactsです) 。Contactsフォルダからコン ピュータ上の適切な場所に必要 なvCardファイルをコピーします MPo2上のフォルダは削除します e (任意の手順)。 。コンピュータ上の手順に従って MPo2の接続を解除します。 ・ Macコンピュータにコピーする場 合: ・ Android File Transfer(または同 等のもの)を開きます。 。ルートレベルで「Contacts」とい う名前のフォルダを探し、vCard す ファイルを見つけます。 。ファイル転送プログラムを使用 してvCardファイルを特定し、そ れをコンピュータ上の適切な場 所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。	トの		。表示されるMPozアイコンをダブ
 5必 「Contacts」フォルダを見つけ ます。(パスはThis PC\MP o2\Internal shared storage\Contactsです) 。 Contactsフォルダからコン ピュータ上の適切な場所に必要 なvCardファイルをコピーします MPo2上のフォルダは削除します e (任意の手順)。 。 コンピュータ上の手順に従って MPo2の接続を解除します。 Mac コンピュータにコピーする場 合: ふ Android File Transfer (または同 等のもの)を開きます。 ルートレベルで「Contacts」とい う名前のフォルダを探し、vCard ファイルを見つけます。 。 ファイル転送プログラムを使用 してvCardファイルを特定し、そ れをコンピュータ上の適切な場 所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。 	アプ		ルクリックし、次に [Storage] で
ます。(パスはThis PC\MP に 02\Internal shared storage\Contactsです) 。 Contactsフォルダからコン ピュータ上の適切な場所に必要 なvCardファイルをコピーします MPo2上のフォルダは削除します (任意の手順)。 。 コンピュータ上の手順に従って MPo2の接続を解除します。 ・ Macコンピュータにコピーする場 合: 。 Android File Transfer(または同 等のもの)を開きます。 。 ルートレベルで「Contacts」とい う名前のフォルダを探し、vCard ファイルを見つけます。 。 ファイル転送プログラムを使用 してvCardファイルを特定し、そ れをコンピュータ上の適切な場 所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。	5必		「Contacts」フォルダを見つけ
 に o2\Internal shared storage\Contactsです) 。 Contactsフォルダからコン ピュータ上の適切な場所に必要 なvCardファイルをコピーします MPo2上のフォルダは削除します (任意の手順)。 。 コンピュータ上の手順に従って MPo2の接続を解除します。 ・ Macコンピュータにコピーする場 合: ・ Macコンピュータにコピーする場 合: 。 Android File Transfer(または同 等のもの)を開きます。 。 ルートレベルで「Contacts」とい う名前のフォルダを探し、vCard ファイルを見つけます。 。 ファイル転送プログラムを使用 してvCardファイルを特定し、そ れをコンピュータ上の適切な場 所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。 			ます。(パスはThis PC\MP
 属) storage\Contactsです) 。 Contactsフォルダからコン ピュータ上の適切な場所に必要 なvCardファイルをコピーします MPo2上のフォルダは削除します e (任意の手順)。 。 コンピュータ上の手順に従って MPo2の接続を解除します。 ・ Macコンピュータにコピーする場 合: ・ Macコンピュータにコピーする場 合: 。 Android File Transfer(または同 等のもの)を開きます。 。 ルートレベルで「Contacts」とい う名前のフォルダを探し、vCard ファイルを見つけます。 。 ファイル転送プログラムを使用 してvCardファイルを特定し、そ れをコンピュータ上の適切な場 所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。 	に		02\Internal shared
 Contactsフォルダからコン ビュータ上の適切な場所に必要 なvCardファイルをコピーします MPo2上のフォルダは削除します (任意の手順)。 コンピュータ上の手順に従って MPo2の接続を解除します。 Macコンピュータにコピーする場 合: Android File Transfer(または同 等のもの)を開きます。 ルートレベルで「Contacts」とい う名前のフォルダを探し、vCard ファイルを見つけます。 ファイル転送プログラムを使用 してvCardファイルを特定し、そ れをコンピュータ上の適切な場 所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。 	禹)		storage\Contactsです)
 ビュータ上の適切な場所に必要 なvCardファイルをコピーします MPo2上のフォルダは削除します (任意の手順)。 ニンピュータ上の手順に従って MPo2の接続を解除します。 Macコンピュータにコピーする場 合: Android File Transfer(または同 等のもの)を開きます。 ルートレベルで「Contacts」とい う名前のフォルダを探し、vCard ファイルを見つけます。 ファイル転送プログラムを使用 してvCardファイルを特定し、そ れをコンピュータ上の適切な場 所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。 			。Contactsフォルダからコン
 AvCard ノデイルをユビーします MPo2上のフォルダは削除します ・ コンピュータ上の手順に従って MPo2の接続を解除します。 Macコンピュータにコピーする場合: ・ Macコンピュータにコピーする場合: ・ Android File Transfer (または同等のもの)を開きます。 ・ ルートレベルで「Contacts」という名前のフォルダを探し、vCard ファイルを見つけます。 ・ ファイル転送プログラムを使用してvCardファイルを特定し、それをコンピュータ上の適切な場所にコピーします。MPo2上のフォルダは削除します(任意の手順)。 	ル		ピュータ上の適切な場所に必要
 MPO2上のフォルタは前原します。 (任意の手順)。 コンピュータ上の手順に従って MPo2の接続を解除します。 Macコンピュータにコピーする場合: Android File Transfer(または同等のもの)を開きます。 ルートレベルで「Contacts」という名前のフォルダを探し、vCard ファイルを見つけます。 ファイル転送プログラムを使用してvCardファイルを特定し、それをコンピュータ上の適切な場所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。 			なVLard ノアイルをユヒーしま9 MDoo トのフェルダけ削除します
 s コンピュータ上の手順に従って MPo2の接続を解除します。 Macコンピュータにコピーする場合: Android File Transfer(または同等のもの)を開きます。 ルートレベルで「Contacts」という名前のフォルダを探し、vCardファイルを見つけます。 ファイル転送プログラムを使用してvCardファイルを特定し、それをコンピュータ上の適切な場所にコピーします。MPo2上のフォルダは削除します(任意の手順)。 	e		(任意の手順)。
es] MPo2の接続を解除します。 ・ Macコンピュータにコピーする場合: 合: ・ Android File Transfer (または同等のもの)を開きます。 ・ ルートレベルで「Contacts」という名前のフォルダを探し、vCardす ・ ファイルを見つけます。 ・ ファイル転送プログラムを使用してvCardファイルを特定し、それをコンピュータ上の適切な場所にコピーします。MPo2上のフォルダは削除します(任意の手順)。			。コンピュータトの手順に従って
 Macコンピュータにコピーする場合: Android File Transfer(または同等のもの)を開きます。 ルートレベルで「Contacts」という名前のフォルダを探し、vCardファイルを見つけます。 ファイル転送プログラムを使用してvCardファイルを特定し、それをコンピュータ上の適切な場所にコピーします。MPo2上のフォルダは削除します(任意の手順)。 	es]		MPo2の接続を解除します。
 合: Android File Transfer(または同 等のもの)を開きます。 ルートレベルで「Contacts」とい う名前のフォルダを探し、vCard す ファイルを見つけます。 ファイル転送プログラムを使用 してvCardファイルを特定し、そ れをコンピュータ上の適切な場 所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。 		٠	Macコンピュータにコピーする場
 Android File Transfer(または同等のもの)を開きます。 ルートレベルで「Contacts」という名前のフォルダを探し、vCardす ファイルを見つけます。 ファイル転送プログラムを使用してvCardファイルを特定し、それをコンピュータ上の適切な場所にコピーします。MPo2上のフォルダは削除します(任意の手順)。 			合:
 等のもの)を開きます。 ルートレベルで「Contacts」という名前のフォルダを探し、vCardす ファイルを見つけます。 ファイル転送プログラムを使用してvCardファイルを特定し、それをコンピュータ上の適切な場所にコピーします。MPo2上のフォルダは削除します(任意の手順)。 	/		。 Android File Transfer (または同
 ルートレベルで「Contacts」という名前のフォルダを探し、vCardす ファイルを見つけます。 ファイル転送プログラムを使用してvCardファイルを特定し、それをコンピュータ上の適切な場所にコピーします。MPo2上のフォルダは削除します(任意の手順)。 	_		等のもの)を開きます。
レで す う名前のフォルダを探し、vCard す ファイルを見つけます。 。ファイル転送プログラムを使用 してvCardファイルを特定し、そ れをコンピュータ上の適切な場 所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。			。ルートレベルで「Contacts」とい
 す ファイルを見つけます。 。 ファイル転送プログラムを使用 してvCardファイルを特定し、そ れをコンピュータ上の適切な場 所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。 	レで		う名前のフォルダを探し、vCard
。ファイル転送プログラムを使用 してvCardファイルを特定し、そ れをコンピュータ上の適切な場 所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。	7		ファイルを見つけます。
ode] してvCardファイルを特定し、そ れをコンピュータ上の適切な場 所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。			。ファイル転送プログラムを使用
nde」 れをコンピュータ上の適切な場 所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。	1.7		してvCardファイルを特定し、そ
所にコピーします。MPo2上の フォルダは削除します(任意の 手順)。	bae		れをコンピュータ上の適切な場
フォルダは削除します(任意の 手順)。			所にコピーします。MPo2上の
「川県/ 。			フォルダは削除します(任意の
			「」「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」、 「

。コンピュータ上の手順に従って MPo2の接続を解除します。

Contactsの.vcfファイルをコン ピュータからMPo2にコピーす る

MPo2のContactsを復元する場合に従う 手順です。別の電話機やコンピュータ 自体など、別のソースから新しい Contactsをインポートする際にも使用 できます。

vCardファイルの内容全体が、MPo2の Contactsリストに追加されます。ファ イルが空白ではない場合は、項目が重 複しないように適切な手順を実行して ください。

- 上記の手順に従ってコンピュータ に接続します。
- vCardファイルをMPo2のContacts
 フォルダにコピーします。
- Contactsキーを押し、[Manage contacts]、次に[Restore contacts]を 選択します。
- コピーしたばかりのvCardファイル を選択し、[Yes]をクリックします。



通話I

無線アンテナは MPo2の上部の角 と下部の端に沿っ て配置されていま す。最適なネット ワーク接続と最大 のバッテリー寿命 を引き出すために、 通話中にこれらの 部分を覆わないよ うにしてください。

r Calling... Valérie

Turn speaker On

T-Mobile 80% On a call 01:36 Valérie Hold

電話のかけ方

- 受信者の電話番号を直接入力して電話 をかける
- キーパッドを使用して番号を入力しま す。
- Callキーを押します。
- 電話番号を少なくとも1桁入力してから下 にスクロールして [Add country code] を選 択することで、国番号を挿入できます。 国名の最初の1文字または2文字を入力して、 該当する国を見つけます。

スピードダイヤルの数字

各数字キーには電話番号を割り当てるこ とができ、その電話番号にワンタッチで 通話できるようになります。これはMPo2 のShortcuts機能で設定します。

- 短縮ダイヤル番号の割り当てについて は、36ページを参照してください。
- 短縮ダイヤル番号を呼び出すには、該 当する数字キーを長押しします。

— Contactに電話をかける

- Contactsキーを押します。
- 使用したいContactを強調表示します。
- Contactに複数の電話番号がある場合 は、スクロールして使用したい電話番 号を強調表示します。
- Callキーを押します。
- 電話の通話Historyに保存されている番 号に電話をかける
- Callキーを押します。
- 使用したい電話番号またはContactを 強調表示して、Callキーを押します。

「1」キーは、オーディオテープの記号で 示されているとおり、ボイスメールに電 話するために割り当てられています。ボ イスメールへのアクセスについて詳しく は、40ページを参照してください。











通話I

電話を受信する

電話がかかってくると、画面が点灯し、 着信音が鳴り(但し、音量がゼロに設 定されている場合には着信音は鳴りま せん)、振動通知が起動します(無効 になっていない場合に限ります)。着 信音と振動通知について詳しくは、23 ページを参照してください。

- かかってきた電話に出るには、Call キーを押します。
- かかってきた電話を拒否するには、 Endキーを押します。
- 着信音をと振動通知を停止させる には、Downキーを押して [Silent] を選択します。(その他は何も変 わりません:発信者には引き続き 呼び出し音が聞こえ、通常の方法 で電話に出ることができます。)
- ・ かかってきた電話を拒否して発信 者にテキストメッセージを送信す るには、Downキーを押して「Send message]を選択し、テンプレート メッセージを選択するか、または [New message] を選択してメッセー · 通話を終了するには、Endキーを ジを書き込み、・キーを押して送 信します。

- ・ かかってきた電話を拒否して折り 返し電話するReminderを設定する には、Downキーを押して「Remin me]を選択し、Reminderをいつ表 示するかを選択します。Reminde について詳しくは、50ページを参 照してください。
- ・ かかってきた電話を拒否して発信 者の番号をブロックするには、 Downキーを押して [Block number を選択します。

電話機ベースの自動サービスの 使用

プリペイド管理サービス、自動電話 換機、ボイスメールサービス、電話 ンキングシステムなどを利用する際 通話中にユーザーが電話のキーを押 必要が生じて、同時にテキストメッ セージが表示される場合は、「Option メニューを開き、[Dismiss]を選択し 画面をクリアします。

通話を終了する

します。

)	同時に2件の通話を行う
る nd え er	ネットワークプロバイダがキャッチホンサービスを提供している場合、 MPo2は同時に2件の通話をすることができます。電話中に2件目の通話を開始することも、着信を受け入れることもの前能です。
ŕ	ーネットワークプロバイダのキャッチ ホンサービスをオンまたはオフにする
D	 [Main] メニューから、[Settings]、 [Calls]、[Call waiting]の順に選択します。
交	• [Activate] または [Deactivate] を選 択します。
バに、す	 [Query status] を使用して、キャッ チホンが機能していることを確認 します。
ns]	— 通話中にかかってきて電話に対応す る
	 新しくかかってきた電話に出るに は、Callキーを押します。
押	・ 他のオプションを見るには、Down キーを押します。

- 通話中に別の電話をかける

- Contactsの電話番号を強調表示し、 Callキーを押します。最初の通話は 保留になります。
- 2件の通話を切り替えるには、 Downキーを押して [Swap calls]を選 択します。

通話の保留

- 通話を保留にするには、Downキー を押して [Hold] を選択します。
- 通話を再開するには、Callキーを押 します。









通話II

ボイスメール

電話をかけた相手が出なかった場合、 またはMPo2の電源が切れていたりや ネットワークの通信範囲外にあるとき に、発信者はボイスメールを使用して メッセージを残すことができます。ボ イスメールはネットワークプロバイダ によって処理されます。

ボイスメールのオンとオフを切り替え たり、受信者が聞く応答メッセージを 設定したり、着信したメッセージを聞 いたりするには、ネットワークプロバ イダ固有のボイスメールアクセス用電 話番号に電話をかける必要があります。 このサービスの利用方法について詳し くは、ネットワークプロバイダにお問 い合わせください。

ボイスメールサービスに直ちにアクセ スできるように、ネットワークプロバ イダのボイスメール番号をMPo2に保 存することができます。

—ボイスメールのアクセス番号を設定 する

• [Main] メニューから、[Settings]、 [Voicemail]の順に選択します。

 ネットワークプロバイダのボイス メールアクセス番号を入力します。

— ボイスメールにアクセスする

- ネットワークプロバイダのシステムで は通常、かかってきた電話を別の番号 やボイスメールサービスに転送するよ [Home] 画面で、「1」 キー (オー • うに設定できます。詳しくは、ネット ディオテープを表す記号が付いて ワークプロバイダまで問い合わせてく います)を長押しします。 ださい。
- アクセス番号に電話がかかります。 ボイスメールサービスの設定と使 用については、ネットワークプロ バイダの自動メッセージに従って ください。
- 通話を終了するには、Endキーを押 します。

かかってくる電話を転送する

次の状況の際に、かかってきた電話が 転送されるように設定できます。

- 電話に応答しなかったとき
- MPo2が別の通話で話中のとき
- MPo2にアクセスできない場合(電 源が切ってある場合や、ネット ワークの通信範囲外の場合)
- すべての電話

- かかってくる電話を転送する

- [Main] メニューから、[Settings]、 [Calls]、[Divert calls]の順に選択し ます。
- 上記の説明に従って、転送するオ プションを選択します。
- 手動またはContactリストから選択 して、転送先の電話番号を入力し ます。すでに電話番号が入力され ている場合(ネットワークプロバ

イダのボイスメール番号が自動的 に設定されている場合がありま す)、以下のメニューオプション にアクセスするには、Downキーを 使用して番号をスクロールします。

- [Update]を選択して番号をネット • ワークプロバイダに送信します。 または、Backキーを押すか、 [Cancel]を選択して手順を終了し、 ネットワークプロバイダの設定を そのままにします。
- 自動転送の有効化/無効化
- Downキーを使用して転送先の電話 番号をスクロールし、[Turn on] ま たは [Turn off]を選択します。
- [Cancel all diversions] を選択すると、 自動転送を完全に無効にできます。
- 自動転送の確認
- 自動転送が機能していることを ネットワークプロバイダに確認す るには、[Cancel all diversions]を選 択し、[Query status] を選択します。 (設定は変更されません。)













通話II

⊾ Paul	14:02
⊾ Wednesday a	t 8:02 ①
Vincent	
	Fri
r Henri	1 Jan
	29 Dec 18

通話履歴

不在着信を含む、発信または受信した通 話の一覧を表示することができます。

- [Home] 画面からCallキーを押します。
- ・ 発信者はその電話番号で識別され、ま たはMPo2のContactsリストに含まれて いる場合はその名前によって識別され ます。丸に囲まれている小さい数字は、 その発信者との間の通話回数を示しま す。
- リストされている番号に電話をかける には、その番号を選択してもう一度 Callキーを押します。
- キーを押すと、電話番号に電話を かける、テキストメッセージを送信す る、MPo2のContactsリストに電話番号 を追加する、すでに入力されている関 連情報を修正する、または通話履歴か らこの通話を削除する、というオプ ションのリストが表示されます。この サブメニューの一番上の項目を選択す ると、その発信者との間で発信または 着信したすべての通話のリストを表示 できます。





通話III

通話の音量

- [Main] メニューから、[Settings]、 [Sounds]、[Calls volume]の順に選択 します。
- メインスピーカーとハンズフリース ピーカーの両方で、通話相手の声を大 きくしたり小さくしたりするには、 UpまたはDownキーを使用します。
- 終了するにはEndキーまたはBackキー を押します。

—通話中に音量を調整する

- [Options] メニューを開き、[Volume] を選択します。
- UpまたはDownキーを押して調整しま す。調節をスピードアップするには長 押しします。
- 終了するには
 キーを押します。

ハンズフリースピーカーの使用

- 通話中に [Options] メニューを開き、 [Turn speaker on] を選択します。
- 通話中に追加の番号が入力された場 合(自動電話交換台を利用する場合 など)は、Backキーを押してそれらを クリアしてください。通話には影響

ありません。

マイクをミュートする

- Options] メニューから、 Mute を選択します。
- キャンセルするには、もう一度 [Mute]を選択します。

外部オーディオ機器(イヤホンや 車内用システムなど)の使用

— Bluetooth 経由での 接続

- 通話中に、[Home] 画面が表示される までBackキーを押します。
- 「Status] メニューから、「Bluetooth is off]を選択します。
- 接続されているBluetoothデバイスを 選択するか、またはデバイスを検索 します。
- Backキーを押すと [Home] 画面に戻り、 Backキーをもう一度押すと現在の通話 を表示する画面に戻ります。
- MPo2の内蔵スピーカーに戻すには、 [Switch audio] を選択します。

- USB経由での接続

付属のUSB-Cイヤホン、またはその他の

互換製品をMPo2のUSBソケットに直接差 し込みます。

通話を保留にする

通話を保留にすると、どちらにも通話相 手の声が聞こえなくなります。通話を保 留にするには、Callキーを押し、再開す るには、再度Callキーを押します。

電話をかける際に、発信番号を表 示/非表示にする

電話をかけると通常、発信者の電話番号 (「発信者ID」) が受信者に表示されま す。

ネットワークプロバイダによっては、通 常電話番号を非表示にすることが可能で す。これは、「発信者ID非表示」と呼ば れています。

一発信者IDを非表示にする

- [Main] メニューから、[Settings]、 [Calls]、[Caller ID]の順に選択します。
- 希望のオプションを選択してくださ い。[Set by network] を選択すると、 ネットワークプロバイダの設定に従 います。



















時計機能

Alarm

MPo2のAlarm (目覚まし) は、複数の 設定でプログラムすることができ、振 動通知機能と強力なハンズフリース ピーカーを組み合わせています。 MPo2のマナーモードや、一般音量設 定からは影響を受けませんが、電話機 の電源が切ってある場合は動作しませ No.

目覚まし時計を設定するときは、 MPo2のバッテリー寿命が十分である ことを確認してください。

- ― 目覚ましを新規設定する
- [Main] メニューから、[Clock]、 [Alarm]、[New]の順に選択します。
- 数字キーまたはUp/Downキーを使 用して希望の時刻を入力し、必要 に応じてAMまたはPMを指定しま す。 ・ キーとBackキーを使用して、 設定間を移動したり次の手順に進 んだりすることができます。
- または、[Home] 画面で目覚ましの 24時間形式の希望時刻を入力し (電話が12時間形式に設定されて いる場合でも同様です)、「Set alarm]を選択します。

- 次の24時間以内に1回だけ目覚まし が鳴るようにするか、または必要 に応じて定期的に目覚ましが鳴る ようにするかをスクロールして選 択し、・キーを押して決定します。
- 目覚ましが鳴るように設定されて いることを示すNotificationが作成 されます。Notificationをクリック すると、目覚ましを変更できます。
- 以前に設定した目覚ましを使用す
- [Main] メニューから、[Clock]、 [Alarm]の順に選択します。
- 希望の目覚まし設定を選択します。 黒丸でマークされた設定は目覚ま しが鳴るように設定されています。 白丸でマークされた設定は無効に なっています。
- 次のオプションを選択します: [Turn on/off]、[Delete] または [Edit]_o
- 目覚ましがすでに設定されている ٠ 場合は、そのNotificationを使用し 接アクセスできます。

— 目覚ましを止める

- 目覚ましが鳴ったら、Endキーを押 して音を消します(またはBack キーを押してスヌーズ機能を有効 にします)。または、Down矢印を 押して [Stop] または [Snooze] を選 択します。
- スヌーズ機能が有効になっている 場合は、10分後に目覚ましが再び 鳴ります。

電話機ではなく、専用の目覚まし時計 を使用しスヌーズ機能を使用しない方 が、効果的な睡眠を得られるというこ とが明らかになっています。MPo2は スマートフォンと比較して睡眠の邪魔 にはなりませんが、他の電話機と同様 に、目覚まし機能は旅行用の目覚まし 時計として使用したり、実際の目覚ま しではないアラーム機能のために使用 するのが理想的です。

World Clock

MPo2のWorld Clock (ワールド クロック)機能により、指定さ てMPo2の[Alarms] セクションに直 れた場所のリストを作成して、 世界の他地域の現在時刻をすば やく見つけることができます。

— 世界の場所を設定する

- [Main] メニューから、[Clock]、 • 「World Clock]、「Add location] の順 に選択します。
- 地図または都市名のリストのどち らで場所を指定するかを選択しま す。地図を使用する場合は、まず UpキーとDownキーを使用して地 域を強調表示し、・キーを押して 地域を拡大します。次に、Upキー とDownキーをもう一度使用して都 市を強調表示し、・キーを押して 終了します。
- 新しく選択された都市は、ワール ドクロックのメインページ内の国 名リストに表示されます。リスト 上で、タイムゾーンを共有する都 市を一緒に表示することができま す(都市が選択できない場合は、 その都市が既にリストに含まれて います)。
- リストから都市を削除するには、 • 都市を選択して [Delete] を選択し ます。リストの上部にある [Delete All] オプションも使用できます。









時計機能

Timer

Timer(タイマー)機能はカウントダ ウンアラームです。指定した時間が経 過すると、オーディオ信号が鳴ります (但し、MPo2の [Master Volume] がゼ ロに設定されている場合、または [Silent] モードが有効になっている場合 を除きます)。

— タイマーの設定

- [Main] メニューから、[Clock]、 [Timer]の順にを選択します。
- 音声信号が鳴るまでの時間の長さ を指定するには、数字キーまたは Up/Downキーを使用します。個々 の設定間を移動するには、・キー とBackキーを使用します。
- カウントダウンを開始するには、 秒を強調表示した状態で
● を押し ます。
- あるいは、[Home] 画面から、希望 のカウントダウン時間(例:1時間 23分45秒の場合は12345と入力)を 入力し、「Set timer」を選択しま
- タイマー機能は、Endキー(または Backキー)を押すことで、作動中

に終了することができます。カ ントダウンが続行され、 Notificationが設定され、残り時間 が表示されます。このNotification を選択すると、Timerウィンドウが 再び開きます。

- カウントダウンを中止して新しい 時刻を設定するか、[Clock] メ ニューに戻り、「Options] メニュー から [Reset] または [Cancel] を選択 します。
- カウントダウンが終了したら、End キーを押すか、[Options] メニュー から [Dismiss] または [Cancel] を選 択します。

Stopwatch

Stopwatch(ストップウォッチ)機能 を使用すると、継続時間を測定するこ とができます。

— ストップウォッチを設定する

- [Main] メニューから、[Clock]、 [Stopwatch]の順に選択します。
- ・ キーを押して、ストップウォッ チをスタートします。
- もう一度(・)キーを押すと、一時停

ウ	止してからStopwatchが再開します。
	時間をゼロにリセットするには

- 時間をセロにリセットするには、 まずStopwatchを一時停止してから Backキーを押します。
- Timerとは異なり、Stopwatchの実 行中にEndキーを押すと、 Stopwatchが完全にクローズし、読 み値が削除されます。



Calendar

	Jun	e 20)18				
	МО	TU	WE	ΤH	FR	SA	SU
22					1	2	3
23	4	5	6	7	8	9	10
24	11	12	13	14	15	16	17
25	18	19	20	21	22	23	24
26	25	26	27	28	29	30	

MPo2には、シンプルな参照用Calendar (カレンダー)があります。このカレン ダーでは、何月何日が何曜日か、および 特定の日付がどのISO週番号に相当するか を確認できます。

1ヶ月毎に表示され、週番号は画面の左側 に表示されます。 Calendarは [Main] メニューからアクセス できます。月を移動するには、UpとDown キーを使用します。

特定の日付の予定についての通知を受けるには、MPo2の別のReminder機能を使用します。Reminderについて詳しくは、50ページをご覧ください。





Calculator

MPo2のCalculator (電卓) は、[Main] メニューからアクセ スできます。

数字は通常の方法でキーパッドを使用して入力します。 プラス、マイナス、除算および乗算(+-/x)の記号は、 Starキーを押して入力できます。括弧、パーセント記号、 および小数点は、ハッシュキーを押して入力できます。必 要な記号が表示されるまで、該当するキーを繰り返し押し ます。

● キーを押すと計算結果が表示されます。

画面をクリアするには、Downキーを押してから [Clear] を 選択します。数学記号にアクセスする方法についての簡単 なリマインダーテキストは、Downキーからもアクセスで きます。



オペレーティングシステムを更新する

MPo2はOTA ("Over The Air") と呼ば れるシステムを使用して、そのオペ レーティングシステムが最新のものか どうかを確認し、新しいバージョンを ダウンロードします。

これを実行するにはWi-Fiネットワーク にアクセスする必要があります(これ は、4GサービスおよびMPo2自体のWi-Fiテザリング機能を介して別のデバイ スにインターネットアクセスを提供す る機能とは関係ありません)。

公共のWi-Fiサービスはできる限り使用 しないでください。潜在的なセキュリ ティ上の脆弱性が存在する可能性の他 に、これらのサービスではしばしば画 面上でログインする(例:登録、利用 規約への同意など)必要があり、 MPo2ではこのようなログインに対応 していません。また、他の技術的な問 題が発生する可能性もあります。

— 準備

- MPo2のバッテリー残量が30%以上 あることを確認してください。
- 公共のWi-Fiサービスを使用する場 合は、画面上の操作なしで直接ア クセスできることを確認してくだ

さい。

- 電話のパスコードまたはSIM PIN 保護が有効になっている場合(20 ページを参照)、正しいパスコー ドを手元に用意してください。
- Wi-Fiネットワークへの接続
- [Main] メニューから、[Settings]、 [Connectivity]、[Wi-Fi]の順に選択 します。
- [Turn on] を選択します。
- 利用可能なWi-Fiネットワークのリ ストから適切なWi-Fiネットワーク を選択し、・キーを押します。ま たは、リストに新しいネットワー クを手動で追加します。
- キーパッドを使用して正しいWi-Fi パスワードを入力し、・キーを押 します。
- MPo2が接続されていることと、信 号強度を表示します。
- 更新されたソフトウェアがあるか どうかを確認する
- [Main] メニューから、[Settings]、 [About]、[Firmware]の順に選択し ます。

[Check for Updates] を選択します (Wi-Fi接続に問題がある場合に短 時間表示されるメッセージにご注 意ください)。

- 新しいソフトウェアが利用可能で あることをMPo2が報告した場合は、 [Yes]を選択してから・キーを押 して確定します。
- MPo2は新しいソフトウェアのダウ ンロードとインストールを開始し ます。ダウンロードには数分かか ることがあります。
- 重要: MPo2の電源がオフになって いるように見えるかもしれません が、電源を入れようとしないでく ださい。ただし、Wi-Fiにつながっ ていない場合でも、MPo2が 「Downloading」というメッセージ を表示しながら何も操作が行われ ていない可能性もあります。この メッセージが30分以上表示された 場合は、MPo2の電源を切ってから 電源を入れ直してください。

 別の Wi-Fi接続(できればオフィスや自 宅の専用Wi-Fi) でもう一度試して
 - インストールが完了すると、MPo2

ください。

が自動的に再起動します。

- パスコード機能がすでに有効化さ れている場合は、電話機の再起動 プロセスの一環としてパスコード を入力する必要があります。SIM PINについても同様です。
- Wi-Fiネットワークへの接続を解除 する

利用可能な新しいソフトウェアがない 場合、またはそれをダウンロードして インストールするには都合が悪い場合 は、Wi-Fiメニュー(上記を参照)に 戻って [Turn off] を選択してWi-Fiをオ フにします。









イス(タブレットやラップトップコン ピュータなど)にインターネット接続 を提供できます。

この連結プロセスはテザリングと呼ば れます。ほとんどの携帯電話契約では テザリングが許可されていますが、許 可されていない場合もあります。詳し くはネットワークサービスプロバイダ にお問い合わせください。

- MPo2のインターネット接続を他の 機器でも利用できるようにする
- [Main] $\vee = = = = m \delta$, [Settings], [Connectivity]、[Tethering]の順に 選択します。
- [Turn on] を選択します。

- 4G(LTE)を介し、MPo2から他のデバ · MPo2のネットワーク名とパス ワードは、必要に応じて変更する ことができます。このプロセスを キャンセルするには、Backキーを 繰り返し押します(ネットワーク 名またはパスワードは画面から削 除されますが、電話機に保存され ている内容には影響しません)。 または、UpまたはDownキーを繰 り返し押します。
 - セキュリティプロトコルはWPA2 PSKで、プロトコルの変更はでき ません。
 - テザリングは、[Status] メニュー から簡単にオンまたはオフにする こともできます。

- MPo2のOTA Wi-Fi接続機能(新し いソフトウェアをダウンロードす るために外部Wi-Fiルーターへの接 続に使用されるもの)は、テザリ ングが有効になると自動的にオフ になります。
- これで、 外部機器は Wi-Fi、 Bluetooth 、またはUSB経由でMPo2と接続でき るようになります。USBが最高速で、 各デバイスのバッテリー消費も最小 限に抑えられます。通常、ソフト ウェアを外部機器にインストールし ておく必要があります。









Notes (メモ) について

必要に応じて、Notesに Reminder (リマインダ) を追 加することができます。これ により通知信号が鳴り、 Notes が 数 秒 間 に わ た り 画 面 に表示されます。これが作動 するまでは、Notes/Reminder はNotificationsリストに記載 され、選択するとNotesセク ションが開きます。

Books to buy: Stephen Hawking - A brief history of time

Save

Noteを作成する

- [Main] メニューから、[Notes]、[New note]の順に選択します。
- キーパッドを使って必要な情報を入力 • してください。(テキスト入力につい ては30ページを参照してください。)
- Downキーを押して [Options] メニュー • を開き、[Save]を選択します。

Reminderを追加する

- Downキーを押して「Options] メニュー・ を開きます。
- [Add reminder] を選択します。
- 希望する日時を指定します(必要な場 合はAM/PMを含めます)。 ・ キーと Backキーを使用して左右に移動し、 ● キーを使用して設定を保存します。

Noteを表示する

[Main] メニューから [Notes] を選択し、 次にリストから希望するNoteを選択し ます。

Noteを変更する

- [Main] メニューから [Notes]、 [Note that is to be amended] の順に 選択します。
- [Options] メニューを開き、[Edit] また は[Add reminder]を選択します。
- 必要な変更を加えて、上記と同様に保 存します(新しいReminderを作成する と、以前のReminderはすべて削除され ます)。

Noteを削除する

- [Main] メニューから [Notes] を選択し、 次に削除するNoteを選択します。
- Downキーを押して [Options] メニュー を開き、[Delete]を選択します。















テキストメッセージ(SMS)I

MPo2からテキストメッセージを 送信する

MPo2には、ミニマリストのテキスト メッセージシステムが備わっています。 MPo2は、一般的にテキストメッセー ジよりも効率が良い通話に焦点を置い ています。

連絡先を交換し合う場合などに、電話 の方が都合が良いことを相手に説明す ると良いでしょう。

しかし、テキストメッセージは信号が 弱い場所、バッテリーの残量が少ない 場合、騒がしい場所や静かな場所など で便利です。

メッセージはスレッドにまとめられ、 同じ電話番号/Contactとの間で送受信 されたすべてのメッセージは、最新の ものから順に表示されます。送信した メッセージは画面の右側に表示され、 受信したメッセージは左側に表示され ます。

MPo2のキーパッドの使用方法につい ては、11ページを参照してください。

メッセージを作成して送信する

- Messageキーを押します。
- [New message] を選択します。
- Contactリストから受信者を選択し ます (Contact名の最初の1、2文字) を入力してSearch機能も使用でき ます)。Contactに複数の電話番号 が登録されている場合は、リスト から一つの電話番号を選択します。
- または、[Add number]を選択して 電話番号を手動で入力します(入 力が完了したら ・ キーを押しま す)。
- メッセージを書き、終了したら (•) キーを押します。
- 受信者が正しいことを確認し、受 信者を強調表示した状態で・キー を押すと、メッセージが送信され ます。
- メッセージが送信できない場合 (携帯電話の信号がない場合な ど)には、メッセージは草稿とし て保存され、Notificationが作成さ れ、再送信するオプションが提供 されます。

受信メッセージ

- メッセージを受信すると、その送 信者はMessagesキーを押したとき に表示されるメッセージのリスト の一番上に表示されます。その隣 に丸で囲まれた数字が表示されま す。この数字は、その送信者から の未読メッセージの数を表します。
- Notificationが作成され、(その時 点で電話機を使って何をしている かによって)フル画面のアナウン スが表示されます。
- メッセージを開くには、 Notificationを選択するか、フル画 面アナウンスが表示されていると きに・キーを押すか、Messages キーを押して表示されるMessages の一覧から送信者を選択します。
- NotificationはEndまたはBackキーを 押して終了します。フル画面アナ ウンスは、同じ方法で、または [Options] メニューの [Dismiss] を 選択して閉じます。
 - メッセージの送信者に電話をかけ るには、リストからそのメッセー ジを選択してCallキーを押します。

メッセージスレッド

- メッセージスレッドは、Messages キーを押すと表示されるリストか らアクセスできます。
- スレッドを表示するには、送信者 を選択します。UpキーとDownキー を使用して一連のメッセージをス クロールします。各メッセージは 順番に拡張表示され、メッセージ が長すぎて画面に収まりきらない 場合は、メッセージ自体をスク ロールできます。
- 単一のメッセージを拡張表示する には、強調表示されている時に ・ キーを押します。Backキーを押 すと、メッセージのスレッドに戻 ります。







テキストメッセージ(SMS)I

メッセージに返信する

- Messagesキーを押してメッセージ スレッドを選択します。
- [New message] ボックスにテキスト を入力し(MPo2キーパッドの使用 方法については11ページを参照し てください)、Downキーを押して [Options] メニューにアクセスしま す。
- 受信者の名前が強調表示されてい るときに、もう一度・キーを押し ます。
- 返信が送信され、メッセージス レッドの一番下にそのメッセージ のコピーが表示されます。
- 受信者を追加するには、「Edit recipient] を選択します。 [Contacts]を選択するか、[Add number]を強調表示して電話番号 を手動で入力します。このメッ セージの受信者は黒丸でマークさ れます。受信者が強調表示されて いるときに・キーを押すと、受信 者がリストから削除されるか、リ ストに再追加されます。

その他には、「後で作業するた の草稿として返信を保存する」、 「テンプレートからテキストを挿 入する」、「スレッド全体を削除 する」などのオプションがありま す。

メッセージを転送する

- 上記の説明に従って、スレッドか ら単一のメッセージを選択します。
- [Options] メニューを開き、 [Forward] を選択します。
- Contactsリストから受信者を追加す るか、または電話番号を手動で入 力します。受信者は黒丸でマーク されます。もう一度選択すると削 除できます。
- [Save] を選択します。
- 受信者を確認して・キーを押しま す。
- メッセージが保存されます。

メッセージを削除する

- 単一のメッセージを削除する
- Messagesキーを押します。
- [Messages] メニューからContactまた

めは電話番号	を選択します。
--------	---------

- 上記の説明に従って、表示されるス レッド内から削除するメッセージを 選択します。
 - [Options] メニューを開きます。
 - [Delete] を選択してから、[Yes] を選 択して確定します。
- メッセージスレッド全体を削除す
 - Messagesキーを押します。
- [Messages] メニューからContactま たは電話番号を選択します。
 - スレッドが表示されたら、 . [Options] メニューを開いて [Delete thread]を選択し、次に [Yes] を選 択して確定します。

メッセージテンプレートを使用 する

> メッセージテンプレートは、テキスト メッセージとして使用したりテキスト メッセージに挿入したりすることがで きる、あらかじめ作成されたテキスト です。MPo2には、テンプレートがあ らかじめいくつか入力されています。 これらを修正し、今後使用するために

保存しておいたり、新しいテンプレー トを作成したりできます。不要なテン プレートは削除できます。

— 既存のテンプレートを編集する

- Messagesキーを押して [Messages] メニューを開きます。
- [Templates] を選択し、編集する • Templateを選択します。
- 必要に応じてテキストを追加、削 除、または変更します(MPo2の キーパッドの使用方法については、 11ページを参照してください)。
- Downキーを長押ししてテキストの 最後まで移動してからもう一度押 すと、[Options] メニューが開きま す。
- [Save]を選択するか、Endキーを押 してキャンセルします。











テキストメッセージ(SMS)I

— 新規のテンプレートを作成する

- Messages] メニューから、 [Template]、[New template]の順に 選択します。
- ・ 必要なテキストを入力します。
- 入力したテキストの末尾にカーソ ルを置いて(必要に応じてDown キーを長押しします)、[Options] メニューを開いて [Save] を選択し ます。この手順を中止するには、 Backキーを押すか、[Delete]を選択 します。
- テンプレートを削除する
- [Messages] メニューから、 [Template]、 [Template to delete] Ø 順に選択します。
- Down矢印を押して [Options] メ ニューを開き、[Delete]を選択し、 [Yes]を選択して確定します
- テキストメッセージにテンプレー トを使用する
- メッセージの作成中に、テキスト の末尾にカーソルを置き(必要に 応じてDownキーを長押しします)、 [Options] メニューを開いて

[Template] を選択します。

- 希望のTemplateを選択します。 •
- Templateのテキストが新しいメッ セージに表示され、既に入力済み のテキストの末尾に挿入されます。
- ・ 必要に応じて、複数のテンプレー トを挿入できます。

テキストメッセージの内容を使 用する

テキストメッセージの内容は、次のよ うに抽出して使用できます。

- メッセージ全体を別の受信者(ま たは複数の受信者)に転送できま す。
- メッセージに含まれている電話番 メッセージに含まれている電話番 号を使用する 号に電話をかけられます。
- メッセージの内容の一部または全 • 部からNoteを作成できます。また、 必要に応じてReminderの設定する ことができます。
- 新しいContactを作成することも、 • 既存のContactに追加の電話番号を 追加することも可能です。

— Noteにメッセージの内容を使用す る

- 上記の説明に従って、Messageを1 件選択します。
- ・キーをもう一度押します(また • は [Options] メニューを開き、 [Use content] 、 [Save as note] の順に選択します)。
- 必要に応じて [Options] メニューか ら [Reminder] を追加し、 [Save] を 選択します。[Delete]を選択すると この手順をキャンセルできます (元のメッセージには影響があり ません)。Endキーを押して終了す ることもできます(長押しすると、 テキストの先頭に移動します)。
- 上記の説明に従って、Messageを1 件選択します。
- 電話番号(または複数の電話番 • 号)が含まれている場合は、それ らに下線が引かれ、緑色で表示さ れます。
 - [Options] メニューを開き、[Use content]を選択します。

- 電話番号は [Save as note] と並んで • リストに表示されます。
- 電話番号を選択します。 •
- 表示されるメニューから、[Save] • を選択して新しいContactを作成す るか、既存のContact、 [Send message] または [Call] に電話番 号を追加します。







テキストメッセージ(SMS)I

バックアップの代わりになるも

 \mathcal{O}

MPo2からテキストメッセージのバッ クアップコピーをエクスポートするこ とはできません。

アーカイブする必要がある重要な情報 を送信するには、テキストメッセージ は効率的な方法ではありません。この 場合はEメールの方がはるかに優れて います。効率的に作業しやすく、添付 ファイルを追加でき、フルサイズの画 面で表示でき、送信者に関する情報を 表示して印刷できます。SMSメッセー ジは、送信者と受信者の間での送信中 にハッキングされる可能性があります。 機密性が高い場合は、暗号化された電 子メールを使用してください。

テキストメッセージは、SMSフォー マットメッセージを受信するように設 定されているコンピュータなどの別の デバイスに転送することで、アーカイ ブできます。









法的規制についての情報

本書に記載されている情報は「現状 有姿」で提供されており、明示的ま たは黙示的な義務、表明や保証は一 切ありません。当社は、いつでも予 告なく情報を修正または更新する権 利を有します。

MPo2に関する規制要件およびガイド ラインに関する情報は、メインメ ニューを開き、「設定」、「バージョン *情報*]、[規制]の順に選択することで 閲覧できます。詳しくは、punkt.ch を参照してください。

CE (EU) の適合規定

Punkt Tronics AGは、MPo2が無線機 器指令2014/53/EUを遵守していること を宣言します。

FCCおよびISEDカナダの適合規定

本デバイスは、FCC規則のパート15 に準拠しています。本デバイスは、 承認不要のデバイスのISEDカナダ RSSおよび、CAN-ICES-3(B)/NMB-3(B)規格を遵守しています。

次の2つの条件に基づいて操作する とができます。(1)本機器は有害な罰 障害の原因となってはならない。(2) 本機器は誤動作の原因となる障害を め、受信する障害を受容しなければ らない。

障害を許容レベル内に抑えるために は、適切なケーブルとアクセサリを使 用する必要があります

RF比吸収率 (SAR) SAR

MPo2は、電波の漏洩に関する国際的 ガイドラインに適合しています。通信 中の電磁放射への漏洩を削減するため に、内蔵のスピーカーフォンや付属の イヤホンなどのハンズフリーオプシ ンを使用できます。

電話を耳のすぐそばで持つとき、ま は身体装着ホルダーに取り付けたと のMPo2の最大特定吸収率は以下のi です:

SAR (W/kg)	頭	胴	規制] 制图
1g超過 (FCC/IC)	1.389	1.286	1.6
10g超過 (CE)	1.215	1.750	2.0

۲ ا
電波
2)
含
ビな

無線周波数帯域についての情報

携帯電話ネットワーク

白 そろ		
4	周波数帯域	最大出力
吏	2G (GSM) 850 ² / 900 1	33 dBm
	2G (GSM) 1900 ² / 1800 ¹	30 dBm
な言めの	3G (WCDMA) B1/5/6/8/19 ¹	24 dBm
	3G (WCDMA) B1/2/4/5/8 ²	24 dBm
	4G LTE (FDD) B1/3/5/7/8/19/20 ¹	23 dBm
Ξ	4G LTE (FDD) B1/2/4/5/7/12/17 ²	23 dBm

ŕ
り



	Wi	-Fi
	規格/周波数	最大出
_	802.11b / 2.4~2.4835	17.57 dBm ¹
	GHz	14.18 dBm ²
	802.11g / 2.4~2.4835	17.28 dBm ¹
	GHz	13.40 dBm ²
	802.11n20 / 2.4~2.4835	16.76 dBm ¹
	GHz	13.04 dBm ²
	802.11n40 / 2.4~2.4835	14.98 dBm ¹
	GHz	12.91 dBm ²

Bluetooth		
規格/周波数	最 大出ス	
4.1 / 2.4 GHz	3.3 dBm	
¹ UE、日本、オーストラリア ² 米国、カナダ		







商標

© 2018 Punkt. Tronics AG. All rights reserved.「Punkt.」およびPunkt. ロゴ は、Punkt. Tronics AGが所有する登 録商標です。MPo2は登録意匠製品で す。

BLACKBERRY、BLACKBERRY SECURE、EMBLEMデザイン、 BLACKBERRY SECUREデザイン(以 上を含みますがこれらに限定されま せん)商標は、Blackberry Limitedの 商標または登録商標であり、ライセ ンス契約の元で使用されており、か かる商標の独占的権利が留保されて います。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴ は、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登 録商標です。

Wi-FiはWi-Fi Allianceの商標です。

その他のすべての商標は、各所有者に帰属します。



